



男子バスケットボール部



女子バスケットボール部



簿記・電卓部

コンピューター部



特集

『天神ピックバン』の先駆け!!
天神のあけぼの

中年田 喜兵衛 伝
中年田 喜一郎

〈巻末〉

〈開校記念日〉

令和七年四月二十二日(水)

梶原 大暉君(二八回生)

演題「後悔を減らす努力」

〈遂に待ちにまった日〉

パリ開催のパラバドミントンで有言実行の金メダルを獲得した梶原大暉君が母校へ凱旋訪問に来校し、ご自身の日常のテーマをわかりやすく後輩に講演し、後半はステージにネットを張りバドミントン部の後輩男女と楽しい対決試合。最後は歴史資料室へ移動、二〇二〇年の東京パラリンピック初、金メダルの獲得時の歓喜のパネルやパリのパラリンピックの連覇のパネルをみて、山田校長先生や在学中の恩師を囲み、ご本人も大変喜ばれておられました。これからも健康第一で益々のご活躍を祈念しております。



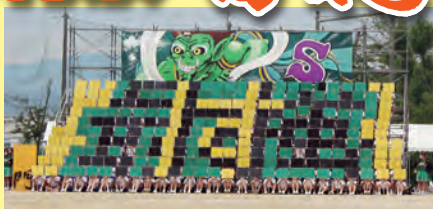
山田校長と歴史資料館



バドミントン部後輩とステージで対決

福翔体育祭 百花繚乱

令和7年6月7日





福商会入会式

2月27日、福翔高校多目的ホールにおいて123回生福商会入会式が行われました。来賓として、藤 菊英校長、菊池忍教頭、宇都宮美穂教頭にご臨席賜り、福商会からは、平田哲子理事長、折居供徳理事、猪野忠孝理事、福翔奨学会より内海清理事が出席。今年の全国合同同窓大会実行委員長の島田祐樹さん（100回生）が、自身の体験談を話し、新入会員に向けてエールを送りました。



令和7年3月1日 福翔高校にて第123回（総合学科第23期生）の卒業式が挙行され、312名の生徒がそれぞれの進路に向かって学び舎を後にしました。式の最後には、高校生活3年間で振り返りながらRADWIMPSの「正解」という曲を、卒業生全員で合唱する場面もありました。

福翔高等学校卒業式



4月8日、総合学科第26期生の入学式が行われ、320名が希望を胸に入学しました。

福翔高等学校入学式

福翔高等学校 着任挨拶

第三十三代校長 山田 耕史



福岡市立
福翔高等学校
校長 山田 耕史

日頃より本校教育の充実・発展のために、深いご理解と多大なご支援を賜り、心より感謝申し上げます。とりわけ、卒業生の皆様が各界で活躍されていることは、生徒の将来の目指すべき理想として大きな励みとなっているところです。

令和7年4月1日付で本校第33代校長を拝命しました山田耕史(やまだたかふみ)でございます。歴史と伝統ある本校に勤務できますことは、私にとって大変光栄であり身の引き締まる思いであります。

私は本校に平成14年4月から平成26年3月までの12年間で、保健体育科教員として奉職しておりました。在職中はバスケットボール部の顧問として、より高みを目指し生徒と共に日々練習に励んでおりました。その際は、福商会の皆様から多大なご援助、ご協力をいただき大変感謝申し上げます。

さて、これまで本校では、「進学型の総合学科高

校として『文武両道』を体現する生徒が数多く活躍する高校」を目指して教育改革を推進してきましたが、さらに魅力ある学校となるために新たな取り組みを進めております。

これからの社会は、急速な技術革新のもと、グローバル化や情報化がますます進み、インターネットやAIが進歩し、働き方や生活形態を変えるとされています。このような変化の激しい時代に、力強く生き抜いていくことができる人材を育成することを目指し、令和6年度より文部科学省から「高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)」の研究指定を受け、校内にDXルームを新設し、ICT機器を効果的に活用した探究活動に取り組んでおります。また、今年度から福岡市教育委員会から「子どもを主体とした学びの推進事業」自律的な学びを実現する教育活動「」の研究指定を受け、生徒が自律的に学ぶ授業の研究を行っています。

今後とも、これまで本校が築き上げてきた歴史や伝統、教育活動実績を継承するだけでなく、これまでの活動実績や成果を踏まえつつ、教職員が心を二つにして、学校「丸」となってさらなる「進化」へと歩みを進めていきたいと考えておりますので、福商会の皆様には温かいご配慮を賜りますようお願いいたします。

福商会新理事長就任挨拶 及び 新三役就任挨拶



理事長
南 原 茂
(71回生)

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は同窓会活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、私こと、このたび定時総会決議により、平田哲子前理事長の後任として、令和7年7月から理事長に就任いたしました、南原茂でございます。私自身、同窓会活動についてはまだまだ不慣れなことが多く、毎日が新しい経験の連続になると思いますが、これまで伝統を築いてこられた諸先輩方や会員皆様からのご指導・鞭撻を賜りながら、理事長の職を努めてまいりたいと思っております。宜しくお願いいたします。

私の取組みとして、先輩から受け継いできた一定の収入を有意義な、そして福商会の為になる様に使用させて頂きます。

また、福商・福翔の隔てなく後輩諸氏と共に、さらなる高みを目指し、新しい福商会として、「熱・

意気・力」の精神のもと、皆様のご支援とご協力のもと、新福商会に向けての二歩を踏み出したいと思っております。宜しくお願いいたします。



副理事長
木庭 しげ美
(73回生)

近所に住む素敵なお姉さんの制服姿と、『のびのびと楽しい毎日が過ごせるよー』この言葉に憧れて福商高校に。本当は進路指導の先生には、落ちるから「ランク下げてはどうか」と言われましたが、両親に土下座をして受験。最後なんとかひっかかったようで、希望を胸に入學。赤点を取りながらも、軟式テニスで根性を身に付け、3年の夏はアメリカ・オークランドにて1か月のホームステイ。その先に日本航空スチュワーデスを受験、見事敗北。諸々会社受験の後に、「二次募集で証券会社入社。お金が大好きな私には、最高の職場でした。母校に恩を感じている私は、少しでもお役に立てればと代議員、学年理事、常任理事と、微力ですが母校発展の為、先輩・後輩の皆さんと一緒に進んできました。これからも故・野口嘉孝君の思いと共に母校発展の為に頑張りたいと思います。

福商会は、世代を超え母校との繋がりを保ち続ける大切な場です。
これまで多くの先輩方が築き上げてこられたご尽力に感謝するとともに今後は後輩の皆様にも魅力ある会を継承していけるよう、理事長をはじめ役員の皆様と力を合わせ鋭意努めてまいります。
皆様のご支援とご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い致します。



副理事長
黒飼 俊宏
(77回生)

今後はこの経験を活かし、福商會と母校の発展のために微力ながら尽力したいと思ひます。
今後とも、會員皆様のご支援とご協力をお願いしてご挨拶とさせていただきます。



副理事長
梶原 雅夫
(75回生)

この度、福商會副理事長に就任しました75回生の梶原雅夫です。よろしくお願ひいたします。私事ですが、高校の時はサッカー部の活動や体育祭などの学校行事に情熱を傾け、福岡大学進学後もサッカーの部活動を中心とした学生生活を送りました。

卒業後、県内の私立高校に体育教師として赴任し、生徒指導やサッカー部の指導に、また、後半の十数年間は管理職として44年間従事しました。



専務理事
渡口 史郎
(70回生)

福商會専務理事を拝命致しました70回生、渡口です。

福商高校時代の部活は応援団、生徒会長も務めました。福大を卒業し積水ハウスに新卒入社し定年退職まで勤務しました。

平成6年には全国合同同窓大会の当番幹事実行委員長を務め、母校「野多目校舎」で大同窓会を開催しました。(過去来この年のみ開催)

以来、学年理事・常任理事・活性化委員長・会館保全委員等福商會活動に30年間関わってまいりました。

南原理事長をサポートし、代議員、理事、常任理事、各専門委員会の皆さんと未来ある福商會を支えていく所存です。

90回生から123回生の「若い」會員の皆さんと福岡高校在校生の皆さん「天神」に來られたら、是非「福商會館」にお立ち寄りください。

「退任のご挨拶」



一般社団法人福商會
公益財団法人福岡奨学会
前理事長
平田 哲子
(64回生)

この度、辞するにあたり在籍二期(6年間)にわたり大過なく勤めることができましたことは二重に會員皆様の、「ご指導とご支援の賜物」と感謝申し上げます。

今後とも、南原理事長のもと、福商會への更なるご指導ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

シリーズ 平井弁護士 法律相談

No.16

はじめての相続

「その流れと気をつけたポイント」



大切なご家族が亡くなった後、残された方々には「相続」という手続きが待っています。相続と聞くと難しく感じるかもしれませんが、基本的な流れを知っておくことで、落ち着いて対応することができます。

まず、相続は「人が亡くなったとき」から始まります。最初に行うのは、「相続人が誰なのか」を確認する作業です。これは戸籍をたどって調べる必要があります。亡くなった方に前の結婚歴がある場合などは、意外な相続人が見つかることもあります。

次に、「どんな財産があるのか」を調べていきます。預貯金や不動産といったプラスの財産だけでなく、借金などのマイナスの財産も対象になります。ここをしっかりと調べておかないと知らないうちに借金を背負ってしまうこともあるので注意が必要です。

財産の全体像が見えてきたら、次に考えるのは「相続するかどうか」です。相続は必ずしもしなければならないものではなく、家庭裁判所に申し出ることで「相続放棄」や「限定承認」という

方法も選べます。ただし、これらの手続きには「相続が始まったことを知ってから3か月以内」という期限があるので、早めの判断が求められます。

相続することになったら、次は「遺産分割」の話し合いです。遺言書があれば、基本的にはその内容に沿って分けることになりますが、遺言がない場合は、法定相続分を参考に、相続人全員で話し合って決めていきます。話がまとまらなければ、「遺産分割協議書」という書類を作成して、全員が署名・押印します。なお、話し合いがまとまらない場合には、遺産分割調停という裁判所内での話し合いで解決を目指すことになります。

また、財産の金額が一定以上ある場合には、「相続税の申告・納税」が必要になることがあります。これは原則として、亡くなった日から10か月以内にすることがあります。

相続は、感情の整理がつかない中で進めなければならぬことも多く、思いがけないトラブルに発展することもあります。そんなときは、無理をせず、弁護士や専門家に相談することをおすすめします。

弁護士

平井 章悟(70回生)

(平井・柏崎法律事務所)

093-4821-3680



「相続や遺言」
お待たせします。



手島 政則(教頭)

本年度より教頭として着任しました手島政則です。3年前までは本校で主幹教諭として勤務させていただいておりましたので、再び本校で働けることにうれしく思っています。また、私自身、福岡商業の商業科の卒業生でもあり、伝統を受け継ぎながら、新しいことにもチャレンジしていくような学校になるよう、教頭として微力ではありますが母校のために一生懸命務めさせていただきますので、よろしくお願いします。



山口 浩二(教頭)

本年度より教頭に昇任しました山口浩二です。福翔高校では通算で9年目の勤務になります。福商から福翔となってからも卒業された諸先輩方からの変わらぬ手厚い支援を受けながら現役の福翔生たちが成長していく姿を見てきました。生徒たちと直接かわかることは減るかと思いますが、生徒のためにできることに一所懸命に努力を続け、福翔の長い伝統を受け継ぎ、発展を持続できるよう尽力してまいります。



黒木 こずえ(国語科)

福岡県立高校への長期派遣研修を終え、3年ぶりに福翔高校に帰って来ました。各教室に電子黒板が設置されたり、DXルームが出来たりと更なる進歩を遂げていることに驚きました。国語の力、ひいては言語能力をもっと鍛えることで、生徒たちの時代を生き抜く力をつけていきたいと、決意を新たにしました。



小森 美奈(国語科)

福岡西陵高校より赴任しました国語科の小森と申します。以前講師としてお世話になり、市立高校で勤務するきっかけをいただいた福翔高校で担任をさせて頂けることは大変嬉しく、また身の引き締まる思いでもあります。これから伝統ある福翔高校の一員として、全力を尽くして参りますのでよろしくお願いいたします。



大池 冬馬(数学科)

本年度、柏陵学校から赴任しました数学科の大池と申します。2年4組の学級担任、サッカー部の顧問をしております。活気あふれる生徒たちと共に歴史と伝統ある福翔高校の一員として、生徒の充実した学校生活のために精一杯頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



松岡 志穂(英語科)

今年度着任いたしました松岡志穂と申します。本校122回生を卒業まで見届け、この度福翔に戻ってきました。これまでの小・中・高での勤務経験を活かし、生徒の能力を最大限に伸ばすことができるよう努め、地域の皆様に愛される学校づくりに貢献できるよう日々の業務に取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。



和田 敏文(保健体育科)

保健体育科、専門はバスケットボールです。博多工業高校より異動してきました。20年ほど前に講師で勤務していました。当時とは制服がモデルチェンジしており、ICTが活用され別の学校のように思っていました。体育祭の練習が始まると戻ってきたなあと感じました。福翔の発展に努めますので、よろしくお願いします。



長谷 龍次(保健体育科)

今年度赴任いたしました保健体育科の長谷龍次と申します。私自身中学校での勤務が長く、初めての高校での勤務が伝統あるこの福翔高校であること、大変嬉しく思っております。授業のみならず、学校行事や部活動に対して、福翔生のために力を注ぎたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。



加久 翔太(保健体育科)

本年度福翔高等学校に着任いたしました保健体育科の加久と申します。伝統と歴史のある福翔高校で、剣道部の顧問として勤務することができ身の引き締まる思いです。学級担任としては、生徒一人ひとりの目標を応援していきながら、併せて日本一を目指す剣道部のために尽力していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



石井 慎也(学校用務員)

本年度の人事異動で、野間中学校から着任いたしました、学校用務員の石井慎也と申します。なれない高校の勤務ということで緊張がありますが、歴史ある福翔高校ということでうれしく思っております。環境整備・安全管理等、生徒の快適な学校生活のために努めたいと思っております。よろしくお願いいたします。

大学合格者数一覧表(過去五年間)

国公立4年制大学

学校名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
京都大学				1	
九州大学	1 (1)	1			
福岡教育大学	3 (1)	3		2	5
九州工業大学	1 (1)	2 (1)	1		3
佐賀大学	6	6	8	10	14
長崎大学		1	3	2 (1)	
熊本大学		2	1		3
宮崎大学	1 (1)	1	2		
鹿児島大学		1	1		
琉球大学					1
鹿児島大学					
熊本大学			1		
宇都宮大学			1		
金沢大学		1 (1)			
岡山大学			1		
広島大学	1			1 (1)	
山口大学	2	2	3	1	2
高知大学	1				
鹿児島大学					1
福岡県立大学	2				
福岡女子大学	1		1		
北九州市立大学	5	3	11 (1)	1	2
長崎県立大学	1				
宮崎公立大学					
宮崎県立看護大学		1			
名桜大学				1	
都留文科大学				1	
芸術文化観光専門職大学		1			
鳥取環境大学			1		
島根県立大学	1				
山口東京理科大学	3	1	1	1	2
高知工科大学					1
下関市立大学			1		1
計	29 (4)	26 (2)	37 (1)	21 (2)	35 0

私立4年制大学

学校名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
福岡大学	279 (13)	304 (4)	332 (4)	291 (1)	334 (9)
西南学院大学	127 (5)	132 (3)	146	122	110 (12)
九州産業大学	126 (5)	146 (2)	159	161	136 (2)
中村学園大学	37 (3)	30	29	31	28
福岡工業大学	45 (9)	67 (3)	38	32 (3)	41
福岡学院大学	41 (1)	48	28	34	25
九州共立大学	1	1	6		2
筑紫女学館大学	40 (4)	11	12	9	2
久留米大学	10 (1)	22	9	27	17
久留米自動車工科大学			1		
西南学院大学		2	2		
鎮西学院大学			1		
立命館アジア太平洋大学	1	3	1	1	1
平成音楽大学			1		1
九州栄養福祉大学	1				
九州国際大学				1	2
九州女子大学	1	2	3	4	
九州保健福祉大学	2				
久留米工業大学	8	9	7	1	11
長崎外国語大学		(2)			
西九州大学		3		2	1
日本経済大学	5	2	4	5	3
熊本学園大学	1	4		1	
崇城大学	1		(1)	1	1
尚美学園大学					
活水女子大学	1				
長崎国際大学	1	1			
西日本工業大学		1			
別府大学	1			1	
宮崎国際大学		1			
純真学園大学	15	20	15	15	5
福岡国際医療福祉大学	9	2	4	12	6
福岡女学院看護大学	7	12	4	10	1
聖マリア学院大学		2	2	7	
国際医療福祉大学	7	1	1	1	1
第一薬科大学	1	17	3	6	1
日本赤十字九州国際看護大学	2	4	2	3	
福岡看護大学	9	19	4	10	3
熊本保健科学大学	2				2
令和健康科学大学		3	1	7	1

2025/4/9 時点

私立4年制大学 続き

学校名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
近畿大学	9 (4)	4	6 (4)	27 (5)	23
同志社大学	15 (1)	3 (1)	1	3	7
大阪経済大学			8	1	
桜美林大学					1 (1)
安田女子大学		1	1		
岡山理科大学	1	2	1		
関西学院大学	4	5 (3)	1 (3)	9	4
関西大学	4		1	1	9 (1)
桐朋学園大学			1		
女子美術大学			1		
神戸学院大学			1		3
成安造形大学			1		
専修大学			1	3	
日本体育大学		1	1	1	
帝京大学	1	3	1	6	1
東海大学		(1)	3	2	
文教大学			2	2	
くらしき作陽大学			1		
東京農業大学			1 (1)		
佛教大学			1		
神戸国際大学			3		
北海道情報大学			1		
朝日大学		1			
関西外国語大学		1		1	1
京都芸術大学				2	
京都産業大学				1	1
神戸女子大学					
四天王寺大学	1				
桃山学院大学					
森ノ宮医療大学					
立命館大学	16 (1)	7 (2)	4	1	16 (4)
京都医療科学大学					
神戸松蔭女子学院大学					
大阪国際大学					
大阪学院大学					2
大阪物療大学					
大成学院大学					
早稲田大学				4	5
青山学院大学	1 (1)			1	
亜細亜大学	1				
神奈川大学			1		1
秀明大学		1			
聖徳大学				2	
清和大学					
創価大学	15 (1)		(1)		1
大正大学				1	
拓殖大学					
中央大学	1			2	
東亜大学				2	1
東洋大学	1		1	2 (1)	4
日本大学		1	(1)		
日本工業大学			(1)		
法政大学				2 (1)	1
明治学院大学					
明治大学	1 (1)			11 (2)	2
國學院大学				1 (1)	
大東文化大学		1			
龍谷大学	1	3	(2)	2	9
駒澤大学					3
玉川大学	1				
駿河台大学	1				
甲南大学	1			2	1
立正大学	6				
道手門大学		4			
大阪体育大学		3		1	
大阪産業大学			(3)		2
神戸常磐大学		1			
国士舘大学		3		2	
広島経済大学					1
追手門学院大学					1
東京工芸大学					1
サイバー大学					1
城西大学		2			
東北福祉大学		1			
獨協大学		2			
日本福祉大学		3			
武蔵川女子大学		1			
計	862 (50)	923 (21)	859 (21)	890 (14)	837 (29)

令和6年度 福翔高等学校 体育・文化部活動成績 《令和6年11月～令和7年3月》

剣 道 部

◆令和6年度福岡県高等学校新人剣道大会中部ブロック予選会
兼 九州高等学校選抜剣道大会中部ブロック予選会

11月16日(土)東海大福岡高等学校

《男子団体38校参加》

1 回戦 福翔 2-0 福岡魁誠
2 回戦 福翔 2-1 筑前
3 回戦 福翔 0-2 筑紫台

第8位県大会出場

《女子団体33校参加》

1 回戦 福翔 5-0 武蔵台
2 回戦 福翔 3-1 純真
3 回戦 福翔 1-3 福岡第一

第6位県大会出場

11月17日(日)東海大福岡高等学校

《男子個人164名参加》

兒玉 大治郎 3回戦敗退
佐藤 優心 2回戦敗退
平田 唯翔 3回戦敗退
松島 拓海 2回戦敗退

《女子個人141名参加》

高木 彩結 第2位 県大会出場
林 璃香 第11位 県大会出場
鳥飼 晴子 1回戦敗退
高田 葵 3回戦敗退

11月30日(土)飯塚市総合体育館

《女子個人32名参加》

高木 彩結 1回戦敗退
林 璃香 1回戦敗退

12月1日(日)飯塚市総合体育館

《男子団体32校参加》

1 回戦 福翔 0-1 糸島

《女子団体32校参加》

1 回戦 福翔 2(2)-1(1)純真
2 回戦 福翔 2(4)-1(2)八女
3 回戦 福翔 3(3)-1(2)筑紫台
準決勝 福翔 2(3)-1(2)中村学園
決勝 福翔 0(0)-0(0)福岡第一

代表勝ち 第1位

令和6年度第39回九州高等学校選抜剣道大会

令和7年2月8日(土)沖縄県立武道館アリーナ

《女子団体32校参加》

予選リーグ

1 回戦 福翔 1(1)-1(1)佐伯鶴城
2 回戦 福翔 4(6)-0(0)龍谷

令和7年2月9日(日)沖縄県立武道館アリーナ

《女子団体32校参加》

予選リーグ

3 回戦 福翔 2(2)-2(2)高千穂

勝者数差で1位予選リーグ突破

決勝トーナメント

準々決勝 福翔 1(2)-0(1)尚純

準決勝 福翔 2(4)-3(4)樟南

第3位 優秀選手賞 高木彩結

男子サッカー部

◆福岡県高等学校サッカー新人大会中部ブロック予選会

11月30日(土)武蔵台高等学校

福翔 9-2 西南学院 (勝利)

12月1日(日)武蔵台高等学校

福翔 3-1 武蔵台 (勝利)

12月7日(土)玄洋高等学校

福翔 2-1 福岡 (勝利)

12月8日(日)博多工業高等学校

福翔 6-1 玄洋 (勝利)

県大会出場決定

12月15日(日)武蔵台高等学校

福翔 0-0 PK6対7 福工大城東 (敗退)

12月21日(土)修猷館高等学校

福翔 0-1 春日 (敗退)

12月22日(日)修猷館高等学校

福翔 1-0 筑紫中央 (勝利)

中部地区7位

◆福岡県高等学校サッカー新人大会県大会

1月12日(日)田川高等学校

福翔 2-0 嘉穂 (勝利)

1月18日(土)小郡陸上競技場

福翔 0-4 筑陽学園 (敗退)

県ベスト32

女子サッカー部

◆令和6年度福岡県高等学校サッカー新人大会

12月7日(土)九州高校古賀グラウンド

福翔 0-5 福岡海星女学院 (敗退)

12月8日(日)九州高校古賀グラウンド

福翔 1-0 柏陵 (勝利)

水 泳 部

ソフトテニス部

バドミントン部

◆令和6年度福岡県高等学校バドミントン新人大会中部ブロック予選会

10月12日(土)筑紫中央高校

《女子団体戦》(VS精華女子:3-0勝利)

荒木・明神 15-1 山口・塚本夢
15-5久々原・平野 15-5 竹本・入江
15-5小 島 15-5 塚 本 真
15-8
8-15

《女子団体戦》(VS福大若葉:1-3敗退)

片山・香月 1-15 大橋・緒方
5-15荒木・明神 15-11 浦島・藤田
15-9小 島 8-15 河 津
7-15荒 木 11-15 緒 方
11-15

10月13日(日)博多工業高校

《男子団体戦》(VS福工大城東:0-3敗退)

猿田・梶原 4-15 是枝・浜中遥
1-15有光・重藤 4-15 宮原・浜中信
2-15宮 本 6-15 長 束
6-15

10月19日(土)糸島市運動公園多目的体育館

《男子シングルス》

<1回戦>

宮 本 4-15 餅田(福岡)
5-15高 瀬 10-15 橋本(武蔵台)
9-15重 藤 16-14 柴田(中村三陽)
15-8上 平 田 13-15 内平(修猷館)
13-15

<2回戦>

重 藤 9-15 太田(筑紫中央)
3-15

《男子ダブルス》

<1回戦>

上平田・宮本 15-13 青木・高橋(糸島)
11-15猿田・福島 13-15 出口・富安(博多工業)
15-12梶原・高瀬 8-15 柴田・喜納(中村三陽)
11-15有光・重藤 8-15 長束・浜中(福工大城東)
5-15

《女子シングルス》

<1回戦>

明 神 15-7 日 野(糸島)
15-12小 島 15-7 木 村(博多女子)
15-8石 田 4-15 中 瀬(福工大城東)
10-15荒 木 15-2 北 園(福岡)
15-7

5-15

《女子シングルス》

<2回戦>

明 神 11-15 藤 田(福大若葉)
15-9小 島 6-15 木 山(春日)
5-15荒 木 14-16 山 崎(筑紫台)
15-9

15-10

《女子シングルス》

<3回戦>

明 神 15-6 結 城(修猷館)
10-15荒 木 15-17 塗 木(筑紫丘)
10-15

《女子ダブルス》

<1回戦>

片山・香月 7-15 中瀬・小林(福工大城東)
2-15荒木・明神 15-3 田之上・橋本(宇美商業)
15-5浦山・小島 2-15 柳澤・藤(東海大福岡)
4-15久々原・平野 15-13 竹本・入江(精華女子)
15-10

《女子ダブルス》

<2回戦>

荒木・明神 15-3 松田・関(修猷館)
15-6久々原・平野 8-15 船越・山下(筑前)
4-15

《女子ダブルス》

<3回戦>

荒木・明神 11-15 久保・牟田口(東海大福岡)
8-15

学校だより

陸上競技部

- ◆令和6年度全九州高等学校新人陸上競技大会
10月6日(日)レゾナックドーム大分
瀧本 恵 男子走高跳 1m88 5位入賞
- ◆第18回U18陸上競技大会
10月18日(金)三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場
伊藤 大弥 U18男子800m 1分53秒90 予選組3着 予選落ち
10月20日(日)三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場
近藤 謙心 U18男子100m 10秒88 予選組7着 予選落ち

ソフトボール部

卓球部

- ◆令和6年度福岡県高等学校卓球新人大会
11月2日(土)久留米アリーナ
《男子団体》(ヘッパバーン・市万田・斎藤・築地)
1回戦 福岡 2-3 誠修
《女子団体》(鶴・芦塚・長谷川・武富・奈良原)
1回戦 福岡 3-1 京都
2回戦 福岡 1-3 誠修
- ◆令和6年度福岡県卓球大会新人戦 県大会(男女個人)
《男子シングルス》2名参加
1回戦 齊藤(福岡) 1-3 田辺(刈田工業)
1回戦 ヘッパバーン(福岡) 3-0 肥後(嘉穂東)
2回戦 ヘッパバーン(福岡) 1-3 高瀬(中村三陽)

男子バスケットボール部

- ◆令和6年度新人大会中部ブロック予選会
12月14日(土)修猷館高等学校
福岡 82-52 西陵 (勝利)
福岡 77-48 修猷館 (勝利)
- 12月15日(日)福岡高等学校
福岡 67-93 中村三陽 (敗退)
福岡 83-80 福岡舞鶴 (勝利)
- ◆令和6年度新人大会県大会
1月25日(土)玄洋高等学校
福岡 43-69 戸畑 (敗退)

中部地区5位

女子バスケットボール部

- ◆令和6年度福岡県高等学校バスケットボール 新人大会中部ブロック予選
12月7日(土)春日高校
福岡 28-76 春日 敗退

男子バレーボール部

- ◆令和6年度福岡県高等学校バレーボール新人大会中部ブロック予選会
11月30日(土)
[1試合目]
1セット目 福岡 25-7 修猷館
2セット目 福岡 25-18 修猷館 (勝利)
- [2試合目]
1セット目 福岡 25-15 香椎工業
2セット目 福岡 21-25 香椎工業
3セット目 福岡 25-18 香椎工業 (勝利) 8リーグ進出 県大会出場決定
- 12月1日(日)
[8リーグ]
1セット目 福岡 21-25 筑紫台
2セット目 福岡 25-22 筑紫台
3セット目 福岡 24-26 筑紫台 (敗退)
- [8リーグ]
1セット目 福岡 25-20 福岡魁誠
2セット目 福岡 25-20 福岡魁誠 (勝利)
- 12月7日(土)
[8リーグ]
1セット目 福岡 14-25 福大大濠
2セット目 福岡 23-25 福大大濠 (敗退)
- [8リーグ]
1セット目 福岡 15-25 香椎
2セット目 福岡 25-22 香椎
3セット目 福岡 25-22 香椎 (勝利)
- 12月8日(日)
[8リーグ]
1セット目 福岡 15-25 九州産業
2セット目 福岡 14-25 九州産業 (敗退)
- [8リーグ]
1セット目 福岡 25-20 福岡工業
2セット目 福岡 19-25 福岡工業
3セット目 福岡 25-20 福岡工業 (勝利)
- [8リーグ]
1セット目 福岡 22-25 冲学園
2セット目 福岡 23-25 冲学園 (敗退)
- ◆令和6年度福岡県高等学校バレーボール新人大会
1月18日(土)福岡県立八幡工業高等学校
[1試合目]
1セット目 福岡 25-21 祐誠
2セット目 福岡 27-29 祐誠
3セット目 福岡 15-25 祐誠 (敗退)

中部ブロック6位

女子バレーボール部

- ◆福岡県高等学校バレーボール新人大会中部ブロック予選
11月30日(土)福岡高等学校
福岡 2(25-20, 25-11)0 玄界
福岡 0(15-25, 16-25)2 博多女子
- 12月1日(日)福岡県立筑紫高等学校
福岡 2(25-22, 25-21)0 博多 県大会出場決定
- 12月7日(土)福岡県立城南高等学校
福岡 2(25-16, 27-29, 25-22)1 宇美商業 9位で県大会出場決定

- ◆令和6年度福岡県高等学校バレーボール新人大会
1月18日(土)福岡県立青豊高等学校
福岡 2(25-18, 23-25, 25-20)1 田川
福岡 0(10-25, 6-25)2 福岡女学院 県ベスト16

野球部

- ◆第156回九州地区高等学校野球福岡南部大会
3月21日(金)久留米市野球場
福岡 22-3 大川樟風
3月24日(月)久留米市野球場
福岡 10-0 大宰府
3月28日(金)小郡市野球場
福岡 10-3 筑紫中央
3月31日(月)小郡市野球場
福岡 4-7 九州産業大学附属九州 ベスト16

コンピュータ部

書道部

吹奏楽部

- ◆第39回福岡県高等学校総合文化祭吹奏楽部門県大会
11月17日(日) 筑紫野市文化会館
演奏曲「イーストコーストの風景」
「吹奏楽のための協奏的序曲」九州大会進出ならず
- ◆第53回福岡アンサンブルコンテスト
12月1日(日) 柳川市民文化会館白秋ホール
サクソス4重奏 金賞 福岡県大会推薦
- ◆第18回福岡県アンサンブルコンテスト
12月1日(日) イヅカコスモスコン大ホール
サクソス4重奏 金賞 九州大会推薦
- ◆第50回九州アンサンブルコンテスト
令和7年2月9日(日) 宮崎市民文化ホール
サクソス4重奏 金賞

放送部

- ◆第8回全九州高等学校総合文化祭福岡大会放送部門(兼第46回九州高校放送コンテスト)
12月13日(金)福岡工業大学FITホール
朗読部門出場生徒1名
住川 愉 入賞
- 12月14日(土)福岡工業大学FITホール
朗読部門出場生徒1名
住川 愉 入賞 準決勝出場

美術部

箏曲部

- ◆第39回福岡県高等学校総合文化祭 第27回日本音楽部門福岡県大会
11月2日(土)筑紫野市文化会館
出場者 愛知 里菜
福本 彩乃
鹿村 葵乃
内場 彩乃
原田 悠珠
演奏曲名「炎の朱」

茶道部

簿記・電卓部

英会話部

生物研究部

文芸部

家庭クラブ

ボランティア同好会

総合運動部(少林寺拳法)



令和6年度
第3回理事会（通常・予算）

日時 令和7年3月22日(土)15時
場所 福商会館2F会議室
出席者 理事総数63名中、38名出席
議案 第1号議案 令和7年度福商会館修繕計画案について
第2号議案 令和7年度事業計画及び予算案について
(全て承認)

令和7年度
第1回理事会（通常・決算）

日時 令和7年5月31日(土)16時
場所 福商会館2F会議室
出席者 理事総数62名中、38名出席
議案 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告・監査報告
第2号議案 利益処分案について
第3号議案 定款の一部改正案
第4号議案 役員改選案について
(承認可決)

令和7年度定時総会

日時 令和7年6月28日(土)15時
場所 天神ビル11F9号会議室
出席者 代議員総数151名中、80名出席、71名委任状
議案 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告・監査報告
第2号議案 利益処分案について
第3号議案 定款の一部改正案
第4号議案 役員改選案について
(承認可決)

令和7年度
第2回理事会（臨時）

日時 令和7年6月28日(土)16時
場所 天神ビル11F8号会議室
出席者 理事総数66名中、54名出席
議案 第1号議案 三役及び常任理事の選定について
第2号議案 相談役の選任について
(承認可決)

令和6年度 決算報告 一般社団法人福商会

■正味財産増減計算書内訳表

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	72,407,396	73,281,870	-874,474
同窓会費収入	8,802,000	9,788,000	-986,000
貸室事業収入	877,080	854,720	22,360
貸館事業収入	53,980,316	53,925,150	55,166
寄付収入	1,015,000	1,020,000	-5,000
合同同窓大会収入	7,733,000	7,694,000	39,000
雑収益	191,562	186,546	5,016
受取利息	21,256	3,022	18,234
雑収入	170,306	183,524	-13,218
経常収益計	72,598,958	73,468,416	-869,458
(2) 経常費用			
事業費	55,631,260	53,082,583	2,548,677
給料手当	5,809,125	4,407,829	1,401,296
賞与	1,103,919	1,016,699	87,220
福利厚生費	93,580	100,310	-6,730
旅費交通費	412,148	478,245	-66,097
通信費	3,750,494	3,742,225	8,269
建物減価償却費	839,745	847,638	-7,893
ソフトウェア減価償却費	24,874	24,874	0
什器備品減価償却費	416,650	423,000	-6,350
リース資産減価償却費	160,000	300,000	-140,000
建物附属設備減価償却費	474,441	362,955	111,486
消耗品費	1,071,147	698,630	372,517
修繕費	736,450	714,450	22,000
維持管理費	2,444,353	2,002,830	441,523
水道光熱費	64,086	45,936	18,150
賃借料	394,998	404,254	-9,256
保険料	6,058,200	5,516,912	541,288
租税公課	3,646,900	3,780,100	-133,200
消費税等	421,552	443,890	-22,338
支払手数料	30,000	30,000	0
広告費	68,500	104,320	-35,820
慶弔見舞金	717,857	911,377	-193,520
会議費	139,000	199,000	-60,000
同窓会参加費	340,000	340,000	0
支部強化費	2,708,673	2,947,522	-238,849
会報印刷費	2,487,964	2,339,913	148,051
会報発送費	4,104,650	1,454,134	2,650,516
会館管理費	70,000	105,116	-35,116
同窓会補助活動	683,529	641,034	42,495
入会式費用	966,000	897,119	68,881
会費推進費	857,563	256,020	601,543
交流会費	30,000	135,442	-105,442
スポーツ同好会費	8,991,987	9,894,296	-902,309
合同同窓大会費	1,100,000	1,050,000	50,000
母校部活活動支援費	2,000,000	2,000,000	0
奨学会寄付支出	320,000	200,000	120,000
奨励金支出	650,000	1,490,000	-840,000
母校寄付金支出	858,000	0	858,000
雑費	470,035	1,375,003	-904,968
歴史資料室費用	114,840	169,510	-54,670
70周年記念事業費	0	1,232,000	-1,232,000
管理費	0	424,000	-424,000
役員報酬	0	424,000	-424,000
経常費用計	55,631,260	53,506,583	2,124,677
評価損益調整前経常増減額	16,967,698	19,961,833	-2,994,135
当期経常増減額	16,967,698	19,961,833	-2,994,135
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	5,059,443	7,175,551	-2,116,108
当期一般正味財産増減額	11,908,255	12,786,282	-878,027
一般正味財産期首残高	195,261,519	182,475,237	12,786,282
一般正味財産期末残高	207,169,774	195,261,519	11,908,255
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	51,421,529	51,421,529	0
指定正味財産期末残高	51,421,529	51,421,529	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	258,591,303	246,683,048	11,908,255

■貸借対照表

(令和7年3月31日 現在)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	120,910	22,717	98,193
当座預金	15,058,303	12,700,556	2,357,747
普通預金	35,803,131	35,389,577	413,554
全国合同同窓大会預金	4,862,441	5,269,615	-407,174
未収金	161,050	133,600	27,450
前払費用	416,156	544,204	-128,048
流動資産合計	56,421,991	54,060,269	2,361,722
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	18,821,529	18,821,529	0
定期預金	32,600,000	32,600,000	0
基本財産合計	51,421,529	51,421,529	0
(2) 特定資産			
建物建設積立預金	88,219,520	76,218,225	12,001,295
その他積立金	5,200,628	5,200,539	89
特定資産合計	93,420,148	81,418,764	12,001,384
(3) その他固定資産			
建物	80,304,124	84,054,618	-3,750,494
建物付属設備	4,340,547	5,180,292	-839,745
什器備品	819,521	844,395	-24,874
リース資産	602,000	728,250	-126,250
ソフトウェア	15,000	175,000	-160,000
電話加入権	60,000	60,000	0
預り敷金引当預金	32,526,980	32,526,980	0
その他固定資産合計	118,668,172	123,569,535	-4,901,363
固定資産合計	263,509,849	256,409,828	7,100,021
資産合計	319,931,840	310,470,097	9,461,743
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,209,053	840,576	368,477
家賃前受金	4,331,613	4,331,613	0
年会費前受金	19,143,405	18,438,260	705,145
預り金	271,636	269,620	2,016
未払法人税等	1,756,900	4,605,800	-2,848,900
未払消費税等	1,469,000	1,958,000	-489,000
流動負債合計	28,181,607	30,443,869	-2,262,262
2. 固定負債			
預り敷金	32,526,980	32,526,980	0
リース債務	631,950	816,200	-184,250
固定負債合計	33,158,930	33,343,180	-184,250
負債合計	61,340,537	63,787,049	-2,446,512
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
定期預金	32,600,000	32,600,000	0
受贈土地	18,821,529	18,821,529	0
指定正味財産	51,421,529	51,421,529	0
2. 一般正味財産			
正味財産合計	258,591,303	246,683,048	11,908,255
負債及び正味財産合計	319,931,840	310,470,097	9,461,743

令和7年度 福商会新役員紹介

役 職	回 生	氏 名	役 職	回 生	氏 名
理 事 長	71	南 原 茂	新 常任理事	77	倉 地 秋 子
副理事長	73	木 庭 しげ美	新 常任理事	78	無津呂 繁 憲
副理事長	75	梶 原 雅 夫	新 常任理事	80	山 田 忠 義
副理事長	77	鳥 飼 俊 宏	新 常任理事	86	塚 本 正 和
専務理事	70	渡 口 史 郎	新 常任理事	89	木 下 麻 子
常任理事	66	折 居 供 徳	再 常任理事	89	高 木 英 明
常任理事	67	猪 野 忠 孝	再 常任理事	90	村 垣 浩 一
常任理事	72	村 田 浩 一	新 常任理事	94	山 部 力
常任理事	75	吉 村 俊 之	再 監 事	68	中 嶋 一
常任理事	75	堀 江 徹	新 監 事	72	秋 山 泰 三
常任理事	77	武 内 真由美	再		

中・長期修繕計画表						(有) GA 総合建築研究所					キュービクル改修					エレベーター改修					※1期は4月1日～3月31日										〔単位:千円〕										外壁等大規模改修				
鉄筋コンクリート造5階建 1980年(昭和55年)7月竣工／ 延床面積:980.25㎡						2023 年	2024 年	2025 年	2026 年	2027 年	2028 年	2029 年	2030 年	2031 年	2032 年	2033 年	2034 年	2035 年	2036 年	2037 年	2038 年	2039 年	2040 年	2041 年	2042 年	2043 年	2044 年	2045 年	2046 年	2047 年															
						R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29															
部 位 ・ 工 事 項 目					修繕 周期	改修 経歴	経歴 43年	44年	45年	46年	47年	48年	49年	50年	51年	52年	53年	54年	55年	56年	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	64年	65年	66年	67年														
仮 設	1	仮設工事	共通仮設	12-15	2015									○ 3,000														○ 3,000																	
			直接仮設	12-15	2015								○ 3,500															○ 3,500																	
建 <																																													

70 周年記念事業
福商会館保全委員会報告

中長期修繕計画調査診断が終わり、修繕計画表が完成しました。
令和 14 年度まで計画表通りで進めることについて、3 月 22 日の理事会で承認されました。

2025年1月16日 福商会館

《特別会計口座》

70周年記念事業基金

残高

R7.3.31 現在

24,201,352円

古屋 幸弘様分含む(76回生)

公益財団法人 福翔奨学会通信

令和6年度 事業報告

5月28日	第1回理事会（5年度事業報告・決算報告）	11月28日	奨学金支給式（福翔高校にて）
6月17日	評議員会（5年度事業決算報告・6年度予算）	3月13日	福岡市へ公益事業貢献（寄付）
10月 9日	第2回理事会（奨学金支給承認）	3月25日	第4回理事会（7年度予算）
11月13日	第3回理事会（福翔修学金承認）		

公益財団法人福翔奨学会

■正味財産増減計算書内訳表

(令和6年4月1日から令和7年3月31日 まで)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	60	2,988	3,048
受取寄付金			
受取寄付金	1,366,000	900,000	2,266,000
経常収益計	1,366,060	902,988	2,269,048
(2) 経常費用			
役員報酬	—	10,000	10,000
旅費交通費	—	363,000	363,000
通信費	12,613	1,401	14,014
コピーチャージ料	11,700	1,300	13,000
光熱水料費	19,800	2,200	22,000
支払手数料	4,851	539	5,390
広告費	—	118,000	118,000
租税公課	—	—	—
会議費	72,000	8,000	80,000
同窓会参加費	—	—	—
会館管理費	51,300	5,700	57,000
支払寄付金	1,250,000	—	1,250,000
支払寄付金（その他）	—	840,000	840,000
雑費	—	1,100	1,100
経常費用 計	1,422,264	1,351,240	2,773,504
当期経常増減額	△56,204	△448,252	△504,456
2. 経常外増減の部			
経常外収益	—	—	—
経常外費用	—	—	—
当期経常外増減額	—	—	—
当期一般正味財産増減額	△56,204	△448,252	△504,456
一般正味財産期首残高	2,852,862	1,593,633	4,446,495
一般正味財産期末残高	2,796,658	1,145,381	3,942,039
II 指定正味財産増減の部			
1. 基本財産運用益			
基本財産受取利息	60	—	60
2. 受取寄付金	107,010	—	107,010
3. 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△60	—	△60
当期指定財産増減額	107,010	—	107,010
指定正味財産期首残高	4,131,000	—	4,131,000
指定正味財産期末残高	4,238,010	—	4,238,010
III 正味財産期末残高	7,034,668	1,145,381	8,180,049

■貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,180,049	5,574,495	△394,446
未収金	—	3,000	△3,000
流動資産合計	5,180,049	5,577,495	△397,446
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	—
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	—
固定資産合計	3,000,000	3,000,000	—
資産合計	8,180,049	8,577,495	△397,446
II 負債の部			
1. 流動負債	—	—	—
2. 固定負債	—	—	—
負債合計	—	—	—
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	4,238,010	4,131,000	107,010
指定正味財産合計	4,238,010	4,131,000	107,010
2. 一般正味財産	3,942,039	4,446,495	△504,456
一般正味財産合計	3,942,039	4,446,495	△504,456
正味財産合計	8,180,049	8,577,495	△397,446
負債及び正味財産合計	8,180,049	8,577,495	△397,446

公益財団法人福翔奨学会新役員紹介

	回生	役 職	氏 名	
理事 6名	71	理 事 長	南 原 茂	新任
	63	理 事	内 海 清	再任
	70	理 事	伊 東 輝 世	再任
	89	理 事	浦 塚 健 二	再任
	90	理 事	山 道 和 子	新任
	120	理 事	横 手 優 人	新任
監事 2名	72	監 事	梅 津 貞 政	再任
	88	監 事	藤 浦 敏 明	再任
評議員 3名	78	評 議 員	篠 原 徳 弘	再任
	85	評 議 員	春 崎 幸 二	新任
	85	評 議 員	安 田 明 子	新任

令和7年6月24日の評議員総会及び臨時理事会において新役員就任。

- 福翔修学金制度（前期・後期）
- 公益事業目的（次代を担う子ども応援支援貢献）

〈ご支援のお願い〉

※事務局へご一報頂ければご説明致します。

※振込口座／西日本シティ銀行 大名支店（普）3098815

福岡銀行 天神町支店（普）2821908

※口座名義／公益財団法人 福翔奨学会 理事長 南原 茂

〔確定申告の際、寄付控除の優遇措置が受けられます。〕



宮原 孝子さん
(旧姓 原田)
(61回生)

「私と書道」

初めまして、61回生の宮原孝子(旧姓 原田)と申します。

私が書道を始めたのは小学三年生の時で、その頃はまだ稽古事は贅沢な時代でしたが、担任の堀田美恵子先生がわざわざ我が家まで来て下さり「お勉強はよく出来るけど、フレストで何と書いているかわからないので、お習字を習わせてあげてほしい。」と言ってお下さったのです。母がすぐに古光書道会の吉田勇先生を尋ねましたら、机を持って来たら入会を認めますとのこと、余裕もないのに大工さんに頼んで立派な机を作って貰い持つて行きました。私はこの二つの事を大切に思い、深く感謝しております。

それからは、父が夜になると横に座り練習をさせられました。二、三年しますと大濠公園で行われていた大会で金賞・銀賞をいただける様になりました。福岡商業高校に入学しても熱心ではなかったのですが筆を持ちました。御指導は岸本雷峰先生でおだやかで静かな御指導でした。ある日、「漢字とかなを比べると、かなの方がいいですね」と言っていたとき、別々の世界なのだと知りました。

その後、友人に誘われ上原竹仙先生のところで御指導を受けました。主に展覧会出品の御指導で

したが、いつ頃からか、お手本無しで出品作に取り組みたい気持ちが芽生えて参り、同じ頃、古典があることを知りました。又、日本を代表する書家であられる今井凌雪先生は古典の指導をして下さり、展覧会も手本は出されないと聞き、御指導を受けてみたいと思いました。上原先生に正直にその由申しましたら、「どの誰か分からん人を今井先生は弟子に取りなさん」と言われましたが、行ってみないと分からないと、丁度御指導で宮崎に来られた先生をお尋ねし直接入門のお願いをして奈良の教室に通えることになりました。行ってみますと毎月十人入って十一人止めると言われる厳しい会でしたがそれは余り苦痛ではありませんでした。そして実に豊かな、実にくやしい、実にじれつたい思いで今日に至っております。四十四、五年は経ちましたでしょうか。

八十才となった現在思うことは基本の大切さ、積み重ねることの大切さです。これに尽きると言います。基本は筆の使い方(用筆法・文字の形)と方(結字)・文字の並べ方(収筆法)と三つに分かれますが、これをゆつくりじつじつと学ぶことは豊かで楽しいものです。今は自分が思う道のりの三分の二くらいでしょうか。何とか半ばまでは学びたいと思っておりますが、いつまで書き続けることが出来るのでしょうか。

縁あって4月から福商会の会議室で教室を開く事になりました。毎月3回、火曜日の11時から13時まで、生徒さんと一緒に書いております。ご興味がある方は、見学に来られて下さい。

続けてきた書道が六十年余りの歳月を経て母校との縁をつなぎ直してくれた事を忘れず、少しでも御恩返しが出来ます様がんばって参ります。



安田 明子さん
(85回生)

「たった一度の人生だから」

こんにちは。先日4月に開催されました「福商会 さくら会」主催の勉強会に初めて参加をさせて頂いたとき、ご縁を頂きました85回生の安田明子と申します。

この令和7年3月23日に那珂川市議会議員、議員1年生としての人生をはじめることになり、まだまだ緊張の日々を過ごしております。

このような56歳を迎えた経緯を少しお話しさせていただきますと、入り口は5年前から会計年度任用職員として働いていた市役所の職員から「3カ月後にある那珂川市議会議員の選挙に興味ある？」の問い合せでした。まずは、今の仕事を辞めなければならないこと・そもそも何の勉強もしていない政治に関わることが私に出来るのか？の不安。。

赤裸々にいいますと、私は5年前に30年緒に過ごした夫に「覆耳に水」により、まさに家も車も家業も失い、自分で生計を立て、旧姓に戻り、はじめての人生らしく、生きていくことの難しさを感じた日々を過ごした時期がありました。そんな時に、那珂川市の小さい地域に住んでいた私を、その地域の方々が力を貸してくださり、市の職員として働くこととなり、人の優しさを感じること・自分に自信を持つことを、もう一度取り戻すことができました。おこがましいのかもしれませんが、そんな経験を力に「たった一度の人生だから」地域や市民の方の声を聞き、私自身が力になればと、勉強していきたいと思っております。そして、福商同窓会の皆様、応援いただき本当にありがとうございます。

令和6年度 年会費20%還元額一覧表

令和7年3月31日現在

回 生	会費納入者数 (人)	20%還元額 (円)	回 生	会費納入者数 (人)	20%還元額 (円)	回 生	会費納入者数 (人)	20%還元額 (円)
50	33	13,200	63	108	43,200	76	44	17,600
51	43	17,200	64	96	38,400	77	56	22,400
52	63	25,200	65	62	24,800	78	42	16,800
53	54	21,600	66	86	34,400	79	49	19,600
54	66	26,400	67	69	27,600	80	26	10,400
55	58	23,200	68	74	29,600	82	25	10,000
56	96	38,400	69	49	19,600	83	21	8,400
57	77	30,800	70	79	31,600	84	41	16,400
58	91	36,400	71	38	15,200	85	32	12,800
59	123	49,200	72	37	14,800	86	24	9,600
別科(全体)	30	12,000	73	43	17,200	88	20	8,000
60	114	45,600	74	32	12,800			
61	107	42,800	75	51	20,400			
62	82	32,800	定時制(全体)	25	10,000	合計	2,266	906,400

福商会FAQ

Q 福商会の予算や決算で見かける同窓会事業費の会費推進費は、会費還付金と聞きますが、目的・支給方法・用途等について教えてください。

A 平成16年に年会費納入者増強策として始まったものです。
1学年20名以上の年会費を納入された学年に対して、その20%を還元しています。用途につきましては、同窓会等運営に係る通信費他、各学年にお任せしています。

会費納入者

令和7年6月末納入分まで
全員記載しています。

令和7年6月末納入分まで
全員記載しています。

会費納入者

40回生	水町 正則	7	40回生	中村 幸子	7	51回生	青柳 孝司	48	51回生	小島 照久	7	52回生	本村 由美子	7
41回生	角澤 清美	8	41回生	長沢 美子	8	42回生	磯山 嘉郎	7	42回生	篠崎 研次	12	43回生	伊東 健	10
42回生	林 力	9	43回生	栗原 綾子	22	44回生	奥野 智士	9	44回生	木道 順一	9	45回生	伊東 正宏	7
43回生	平野 信男	21	45回生	古賀 暢子	8	46回生	川崎 正實	11	46回生	宮崎 浩之	14	47回生	伊東 史浪	13
44回生	吉岡 繁	12	46回生	中村 勝人	9	47回生	中島 清	17	47回生	宮崎 保	9	48回生	伊東 誠司	8
45回生	富田 皓	10	48回生	板垣 道彦	11	49回生	鳥巢 泉	9	49回生	古野 久和	7	49回生	伊東 芳宣	7
46回生	岡中 皓	10	49回生	梅津 和義	9	50回生	藤 鉄男	16	50回生	藤木 浩	8	50回生	伊東 誠一	7
47回生	中田 皓	10	50回生	大隈 清三郎	7	51回生	武富 清	8	51回生	古野 久和	7	51回生	伊東 誠一	7
48回生	林 力	9	51回生	奥野 智士	9	52回生	三島 俊男	32	52回生	藤野 忠義	10	52回生	伊東 誠一	7
49回生	浦志 由里子	13	52回生	大隈 清三郎	7	53回生	村山 俊二	10	53回生	古野 久和	7	53回生	伊東 誠一	7
50回生	落合 浩	7	53回生	川崎 正實	11	54回生	森本 繁	8	54回生	古野 久和	7	54回生	伊東 誠一	7
51回生	古賀 春一	19	54回生	中島 清	17	55回生	山本 孝	29	55回生	古野 久和	7	55回生	伊東 誠一	7
52回生	富永 精一	8	55回生	富永 精一	8	56回生	吉田 一郎	7	56回生	古野 久和	7	56回生	伊東 誠一	7
53回生	中川 照久	19	56回生	中川 照久	19	57回生	吉田 正弘	10	57回生	古野 久和	7	57回生	伊東 誠一	7
54回生	中川 照久	19	57回生	中川 照久	19	58回生	吉田 正弘	10	58回生	古野 久和	7	58回生	伊東 誠一	7
55回生	中川 照久	19	58回生	中川 照久	19	59回生	吉田 正弘	10	59回生	古野 久和	7	59回生	伊東 誠一	7
56回生	中川 照久	19	59回生	中川 照久	19	60回生	吉田 正弘	10	60回生	古野 久和	7	60回生	伊東 誠一	7
57回生	中川 照久	19	60回生	中川 照久	19	61回生	吉田 正弘	10	61回生	古野 久和	7	61回生	伊東 誠一	7
58回生	中川 照久	19	61回生	中川 照久	19	62回生	吉田 正弘	10	62回生	古野 久和	7	62回生	伊東 誠一	7
59回生	中川 照久	19	62回生	中川 照久	19	63回生	吉田 正弘	10	63回生	古野 久和	7	63回生	伊東 誠一	7
60回生	中川 照久	19	63回生	中川 照久	19	64回生	吉田 正弘	10	64回生	古野 久和	7	64回生	伊東 誠一	7
61回生	中川 照久	19	64回生	中川 照久	19	65回生	吉田 正弘	10	65回生	古野 久和	7	65回生	伊東 誠一	7
62回生	中川 照久	19	65回生	中川 照久	19	66回生	吉田 正弘	10	66回生	古野 久和	7	66回生	伊東 誠一	7
63回生	中川 照久	19	66回生	中川 照久	19	67回生	吉田 正弘	10	67回生	古野 久和	7	67回生	伊東 誠一	7
64回生	中川 照久	19	67回生	中川 照久	19	68回生	吉田 正弘	10	68回生	古野 久和	7	68回生	伊東 誠一	7
65回生	中川 照久	19	68回生	中川 照久	19	69回生	吉田 正弘	10	69回生	古野 久和	7	69回生	伊東 誠一	7
66回生	中川 照久	19	69回生	中川 照久	19	70回生	吉田 正弘	10	70回生	古野 久和	7	70回生	伊東 誠一	7
67回生	中川 照久	19	70回生	中川 照久	19	71回生	吉田 正弘	10	71回生	古野 久和	7	71回生	伊東 誠一	7
68回生	中川 照久	19	71回生	中川 照久	19	72回生	吉田 正弘	10	72回生	古野 久和	7	72回生	伊東 誠一	7
69回生	中川 照久	19	72回生	中川 照久	19	73回生	吉田 正弘	10	73回生	古野 久和	7	73回生	伊東 誠一	7
70回生	中川 照久	19	73回生	中川 照久	19	74回生	吉田 正弘	10	74回生	古野 久和	7	74回生	伊東 誠一	7
71回生	中川 照久	19	74回生	中川 照久	19	75回生	吉田 正弘	10	75回生	古野 久和	7	75回生	伊東 誠一	7
72回生	中川 照久	19	75回生	中川 照久	19	76回生	吉田 正弘	10	76回生	古野 久和	7	76回生	伊東 誠一	7
73回生	中川 照久	19	76回生	中川 照久	19	77回生	吉田 正弘	10	77回生	古野 久和	7	77回生	伊東 誠一	7
74回生	中川 照久	19	77回生	中川 照久	19	78回生	吉田 正弘	10	78回生	古野 久和	7	78回生	伊東 誠一	7
75回生	中川 照久	19	78回生	中川 照久	19	79回生	吉田 正弘	10	79回生	古野 久和	7	79回生	伊東 誠一	7
76回生	中川 照久	19	79回生	中川 照久	19	80回生	吉田 正弘	10	80回生	古野 久和	7	80回生	伊東 誠一	7
77回生	中川 照久	19	80回生	中川 照久	19	81回生	吉田 正弘	10	81回生	古野 久和	7	81回生	伊東 誠一	7
78回生	中川 照久	19	81回生	中川 照久	19	82回生	吉田 正弘	10	82回生	古野 久和	7	82回生	伊東 誠一	7
79回生	中川 照久	19	82回生	中川 照久	19	83回生	吉田 正弘	10	83回生	古野 久和	7	83回生	伊東 誠一	7
80回生	中川 照久	19	83回生	中川 照久	19	84回生	吉田 正弘	10	84回生	古野 久和	7	84回生	伊東 誠一	7
81回生	中川 照久	19	84回生	中川 照久	19	85回生	吉田 正弘	10	85回生	古野 久和	7	85回生	伊東 誠一	7
82回生	中川 照久	19	85回生	中川 照久	19	86回生	吉田 正弘	10	86回生	古野 久和	7	86回生	伊東 誠一	7
83回生	中川 照久	19	86回生	中川 照久	19	87回生	吉田 正弘	10	87回生	古野 久和	7	87回生	伊東 誠一	7
84回生	中川 照久	19	87回生	中川 照久	19	88回生	吉田 正弘	10	88回生	古野 久和	7	88回生	伊東 誠一	7
85回生	中川 照久	19	88回生	中川 照久	19	89回生	吉田 正弘	10	89回生	古野 久和	7	89回生	伊東 誠一	7
86回生	中川 照久	19	89回生	中川 照久	19	90回生	吉田 正弘	10	90回生	古野 久和	7	90回生	伊東 誠一	7
87回生	中川 照久	19	90回生	中川 照久	19	91回生	吉田 正弘	10	91回生	古野 久和	7	91回生	伊東 誠一	7
88回生	中川 照久	19	91回生	中川 照久	19	92回生	吉田 正弘	10	92回生	古野 久和	7	92回生	伊東 誠一	7
89回生	中川 照久	19	92回生	中川 照久	19	93回生	吉田 正弘	10	93回生	古野 久和	7	93回生	伊東 誠一	7
90回生	中川 照久	19	93回生	中川 照久	19	94回生	吉田 正弘	10	94回生	古野 久和	7	94回生	伊東 誠一	7
91回生	中川 照久	19	94回生	中川 照久	19	95回生	吉田 正弘	10	95回生	古野 久和	7	95回生	伊東 誠一	7
92回生	中川 照久	19	95回生	中川 照久	19	96回生	吉田 正弘	10	96回生	古野 久和	7	96回生	伊東 誠一	7
93回生	中川 照久	19	96回生	中川 照久	19	97回生	吉田 正弘	10	97回生	古野 久和	7	97回生	伊東 誠一	7
94回生	中川 照久	19	97回生	中川 照久	19	98回生	吉田 正弘	10	98回生	古野 久和	7	98回生	伊東 誠一	7
95回生	中川 照久	19	98回生	中川 照久	19	99回生	吉田 正弘	10	99回生	古野 久和	7	99回生	伊東 誠一	7
96回生	中川 照久	19	99回生	中川 照久	19	100回生	吉田 正弘	10	100回生	古野 久和	7	100回生	伊東 誠一	7

定時制3回生

吉村 俊明

9

59回生

青柳 英雄

10

58回生

 秋山 聰 | 7 | 57回生 | 案浦 淳一 | 25 | 56回生 | 池田 健一 | 10 | 55回生 | 石橋 正信 | 8 | 54回生 | 伊藤 俊治 | 9 || 53回生 | 荒尾 元子 | 7 | 52回生 | 井上 三枝子 | 8 | 51回生 | 村上 暁 | 7 | 50回生 | 水戸 利枝 | 10 | 49回生 | 吉村 壽夫 | 9 |
48回生	上田 美智子	6	47回生	梅本 昭子	8	46回生	山本 弘子	10	45回生	安武 悠子	7	44回生	吉田 和男	13
43回生	大数 澄子	14	42回生	渡辺 早苗	19	41回生	岡 寛代	7	40回生	岡本 房子	7	39回生	岡本 勇弘	13
38回生	岡本 房子	7	37回生	秋吉 年春	9	36回生	麻生 武三	8	35回生	石井 一雄	8	34回生	金丸 敏恵	10
33回生	金丸 敏恵	9	32回生	加茂 孝子	9	31回生	石井 正	8	30回生	堀 八重子	9	29回生	片山 紀雄	7
28回生	片山 紀雄	7	27回生	菊池 信	15	26回生	清原 藤人	19	25回生	國崎 學	15	24回生	古泉 伸夫	10
23回生	古泉 伸夫	10	22回生	小西 啓介	8	21回生	佐田 輝幸	7	20回生	佐田 文彦	12	19回生	藤 昌廣	12
18回生	藤 昌廣	12	17回生	藤 洋之助	21	16回生	仲山 博文	9	15回生	野田 彰	8	14回生	箱島 忠行	9
13回生	箱島 忠行	9	12回生	東 嘉文	23	11回生	丸山 博美	16	10回生	三島 達磨	14	9回生	宮野 正勝	10
8回生	宮野 正勝	10	7回生	森岡 義昭	8	6回生	森岡 義昭	8	5回生	森岡 義昭	8	4回生	森岡 義昭	8
3回生	森岡 義昭	8	2回生	森岡 義昭	8	1回生	森岡 義昭	8	0回生	森岡 義昭	8	0回生	森岡 義昭	8

会費納入者

検索を簡単にするために卒業回生順に並べています。名前の下の数字で会費納入年度をあらわします。 例:名前の下が36ならば、令和36年度まで納入済み。

森 武紀	森 武俊	安西 豊毅	矢野 順一	八尋 茂忍	山内 敏行	吉浦 義臣	吉岡 達也	吉川 陽一	吉松 健太郎	吉村 春仁	浅田 香代子	天本 洋子	鮎川 ヤス子	荒木 康子	石田 典子	泉田 順子	今井 栄子	江川 陽子	入江 妙子	大神 トク子	大里 那華子	大田 昭子	大田 昌子	大坪 暁子	大庭 瑞子	川嶋 貴美子	川波 美智子	久家 貞子	国武 浩子	古賀 英子	古賀 洋子	堺 宣子	坂本 和子	竹内 絹子	田中 美子	長倉 喜代子	中森 昭子	西田 倫子	羽瀬 工三子	羽野 恭子	浜 節子	早田 玲子	藤田 昭子	藤田 喜代子	松本 綱枝	南 美智子																
14	14	8	11	8	7	8	7	14	39	7	8	19	7	12	10	8	7	13	7	10	8	7	9	9	9	10	11	9	8	7	13	8	7	7	10	7	11	8	14	12	52	12	9	15	12																	
盛本 とく子	山口 トモ子	山下 萬里子	山田 美智子	別科13回生	松本 輝子	本永 禎子	矢野 幸子	吉川 春美	定時制4回生	深川 隆基	藤澤 健吉	60回生	青柳 輝雄	池浦 竹彦	石川 浩朗	磯田 一徳	伊藤 紘司	井上 智朗	井上 信男	今林 宏機	上田 英喜	浦元 武徳	瓜生 元治	江崎 征一	大島 健一	大田 久仁彦	大山 繁生	岡部 忠男	小川 穰	尾崎 武利	落石 好彦	栗山 茂	後藤 勝則	許斐 克志	小室 義隆	小柳 隆昭	榎藤 国栄	白石 寛嗣	末安 鴻一郎	藤 栄次	藤 和幸	富田 一幸	西内 清二	野上 嘉良	萩尾 博志																	
11	8	16	10	36	10	7	7	15	7	15	9	14	11	9	9	9	12	11	11	17	18	13	9	7	6	12	9	8	7	34	47	7	12	11	8	11	13	6	7	9	9	7																				
伴 武司	半田 耕典	廣田 昭俊	福井 圭佐	藤田 明彦	真子 紀男	三浦 博幸	宮崎 伸博	富田 勝則	柳池 賢丸	山口 雄三	山崎 茂之	湯下 稔明	吉田 茂文	吉永 祥一	安部 美智子	家浦 則子	生津 信子	板谷 茂子	乾 日出子	彌永 郁子	岩井 次代	岩城 由紀子	江口 弘子	榎木 美智子	岡田 伸子	熊野 渥子	黒木 小夜子	黒木 加代子	河野 加代子	古賀 登代子	酒井 昭子	坂口 加乃	佐々木 雅枝	篠原 綾子	角倉 伊津子	立山 初代	千綿 初子	辻 照代	手島 信子	寺崎 陽子	徳田 敬子	近田 香代子	戸上 洋子	中嶋 順子	中村 恵美子	西島 喜代子																
8	7	12	6	7	6	9	8	9	8	10	31	7	8	7	10	7	12	8	9	10	8	8	7	6	10	8	8	11	10	14	8	38	10	25	32	10	10	8	33	8	11	8	10	9	15	12	7															
原口 亨子	古川 博子	松本 こよの	満生 美津子	嶺 雅子	真子 久美子	山下 速子	横矢 邦子	別科14回生	藤野 久代	小峰 勝道	久保田 善志子	61回生	青木 仁一郎	石川 憲次	石丸 克敏	生津 信子	井上 勇	今長谷 正信	上野 武信	有働 寛	大橋 重治	岡口 靖夫	岡 久利	織田 雅昭	金堀 孝昭	木村 雅弘	久芳 正隆	郷原 誠一	酒井 正浩	坂部 紘二	進藤 大義	角倉 正男	添田 英幸	高川 博	高野 忠義	高橋 正義	田部 篤二郎	田村 清	藤 義昭	土岐 勝	内藤 博	永島 洵	仲島 茂久	西嶋 正伸	野瀬 正幸																	
11	8	9	7	10	14	7	8	29	9	6	10	7	7	6	14	7	44	18	9	7	8	8	15	9	10	17	11	7	7	13	7	7	7	9	7	7	17	7	7	7	9	9	12																			
服部 勝	浜本 政明	早富 寿夫	原 正道	平尾 誠	平野 雅彦	益井 健	松岡 孝	松本 泰助	宮森 和良	森 正知	山本 嘉信	山口 幸生	山本 勲	横竹 正俊	吉田 隆顕	朝倉 トミ子	池邊 郁子	大石 真理子	柴田 日出子	重定 靖子	古泉 妙子	有働 寛	大森 紗子	嶋田 末江	末松 月子	高野 芳子	滝浦 純子	武田 素子	田中 洋子	土岐 美佐子	徳永 良子	仲村 妙子	中村 夕工子	芳賀 友子	花田 眞弓	花田 瑞枝	樋口 千鶴子	堀江 君子	水民 禮子	宮城 早苗	宮原 孝子	森 悦子	安田 順子	谷口 利人	光安 弘夫																	
11	7	7	8	8	11	17	6	8	12	6	10	9	7	12	17	15	7	8	11	10	11	11	9	10	15	8	11	10	11	8	12	13	8	9	9	9	12	7	8	7	7	9																				
龍 秀士郎	62回生	井芹 一義	大神 忍	大津 忠邦	大西 正則	荻野 明男	鬼木 智明	樺田 広明	川添 健二	河辺 吉幸	北古賀 弘幸	清水 武好	白石 雅彦	神宮 一朗	杉田 隆正	高尾 信忠	豊福 哲平	中山 洋治朗	萩原 敬美	萩原 弘光	原井 涉	俵口 一彦	平島 和也	藤田 昭生	松村 新吾	森光 博之	森山 忠明	柳原 裕三	山口 利彦	山本 剛一	吉原 廣治	吉村 一義	阿部 栄子	泉 栄子	大武 節子	甲斐 一代	金ノ江 洋子	草場 孝子	小田部 克子	小林 征恵	境 圭子	坂本 昭子	佐原 敏子	竹下 勝子	武田 澄江																	
7	11	14	14	8	71	17	11	7	7	8	11	8	10	8	10	11	15	7	10	11	13	6	21	10	12	6	7	11	9	8	12	8	9	11	13	8	10	7	7	10	6	11	11																			
田代 美恵子	田中 久美子	中島 美智子	橋嶋 美恵子	西浦 ツヤ子	馬場 カツ子	豊田 秀代	藤田 信子	松浦 イツ子	松尾 マチ子	松尾 光子	松谷 絹子	松谷 初代	光安 光枝	南 ヒロ子	宗貞 澄枝	百瀬 久子	盛満 捷子	山口 和子	山下 ヒサ子	吉澤 ヤス子	吉田 扶久子	吉田 芳子	63回生	青谷 昇	明石 徳雄	明石 善和	麻生 孝夫	池田 喜男	石橋 健次	石橋 之博	伊藤 準一	伊藤 忠	伊藤 博	井上 清	井上 幸太郎	上野 功一	甲斐 一代	金ノ江 洋子	草場 孝子	小田部 克子	小林 征恵	境 圭子	坂本 昭子	佐原 敏子	竹下 勝子	武田 澄江																
7	11	9	10	7	10	15	33	29	12	7	11	7	7	16	9	9	7	9	17	12	34	9	7	13	7	9	8	11	25	12	6	8	9	11	7	12	8	6	6	8	7	6	12	7																		
塚本 要助	朝重 義彦	永田 利明	中野 俊雄	長野 義亮	野北 克之	野村 利幸	羽野 金次郎	原田 隆光	平田 正	藤田 稔	洲上 日出行	古川 淳二	古家 貞明	細井 正臣	實測 一也	森上 博次	安武 弘雄	矢野 卓宏	屋敷 卓爾	山田 和明	吉田 正純	青柳 栄子	阿部 五月	飯田 喜美子	磯田 博子	伊藤 淑子	井上 桂子	井上 喜代子	井上 信子	井上 光子	今林 治美	今福 マミ子	浮田 トミ子	梅田 多恵子	小島 都美子	窪山 春美	黒澤 千賀子	後藤 由美	斉藤 久仁子	栄 光昭	佐藤 ひろみ	次郎丸 博美	鈴木 和子	角 加代子																		
9	7	7	9	6	10	11	7	12	11	7	13	77	14	7	8	6	10	17	10	9	7	31	8	37	8	7	10	7	22	7	12	10	11	9	7	7	7	8	11	7	8	15	16																			
妹尾 美貴子	高田 千恵子	竹島 保子	田代 道子	谷口 映子	鶴田 秀子	富田 洋子	永利 幸子	中西 恵子	中野 幸子	中村 幸子	中山 静香	橋本 久美子	平池 順子	広瀬 由紀子	船越 怜子	堀 絹子	松岡 絢子	松隈 邦子	萬福 公子	水口 良子	溝田 智恵子	宮本 洋子	本石 美枝子	森岡 房子	森田 三枝子	安河内 トトリ	和氣 由利代	池添 泰男	井久保 敏信	有村 正夫	阿部 友美	青木 英世	山口 幸雄	山北 幸雄	安河内 敬一	森岡 五月	飯田 喜美子	磯田 博子	伊藤 淑子	井上 桂子	井上 喜代子	井上 信子	井上 光子	今林 治美	今福 マミ子	浮田 トミ子	梅田 多恵子	小島 都美子	窪山 春美	黒澤 千賀子	後藤 由美	斉藤 久仁子	栄 光昭	佐藤 ひろみ	次郎丸 博美	鈴木 和子	角 加代子					
9	7	8	22	10	15	16	6	7	9	29	11	9	20	7	10	8	11	8	15	11	8	8	9	7	8	9	10	9	10	9	8	9	23	13	11	15	14	8	8	9	6	11	8	8	8																	
久保 東彦	栗栖 健一	合野 政弘	小林 啓一郎	堀 誠一郎	白岩 正人	副島 啓一	高木 宗茂	田川 満弘	谷 繁	友岡 元紀	友岡 繁	中野 恵姫子	野上 妙子	平田 哲子	藤崎 真弓	宝閣 史世	水崎 美和子	宮崎 勝美	宮前 洋子	宮本 タク子	毛利 泉	山本 芳子	定時制9回生	大神 博	亀山 孝征	原田 知子	浜地 啓子	萩原 純子	中林 三枝子	豊永 光代	宮前 洋子	宮本 夕子	福嶋 郁之	藤嶋 清隆	松尾 正義	松尾 正憲	宮本 正純	森山 良作	安河内 敬一	安河内 維仁	山口 幸雄	山北 幸雄	青木 英世	阿部 友美	有村 正夫	井久保 敏信	池添 泰男	石橋 政幸	伊藤 政幸	稲益 政晴	井上 康市	井上 幸雄	今林 保	上田 政章	上田 政章	鳥飼 康	花房 博	中村 博	平坂 芳雄	藤田 茂生	元木 俊郎	矢木 雅夫
8	14	12	10	9	53	9	6	8	11	13	16	10	7	9	14	7	10	11	14	9	13	21	6	6	8	14	7	15	9	21	11	10	7	8	7	16	26	23	8	7	12	9	8	8	16																	
坂井 由紀子	坂川 房子	佐々木 和代	眞藤 瑛子	関 強子	田中 順子	田村 登美子	土居 タツ子	仲 民江	永岡 恵姫子	野上 妙子	平田 哲子	藤崎 真弓	宝閣 史世	水崎 美和子	宮崎 勝美	宮前 洋子	宮本 タク子	毛利 泉	山本 芳子	定時制9回生	大神 博	亀山 孝征	原田 知子	浜地 啓子	萩原 純子	中林 三枝子	豊永 光代	宮前 洋子	宮本 夕子	福嶋 郁之	藤嶋 清隆	松尾 正義	松尾 正憲	宮本 正純	森山 良作	安河内 敬一	安河内 維仁	山口 幸雄	山北 幸雄	青木 英世	阿部 友美	有村 正夫	井久保 敏信	池添 泰男	石橋 政幸	伊藤 政幸	稲益 政晴	井上 康市	井上 幸雄	今林 保	上田 政章	上田 政章	鳥飼 康	花房 博	中村 博	平坂 芳雄	藤田 茂生	元木 俊郎	矢木 雅夫			
6	7	7	10	7	8	10	15	16	9	9	7	11	11	11	11	6	10	11	9	6	9	8	12	10	12	6	7	10	6	7	10	13	7	9	6	7	9	6	7	9	6	7	9	6	7	9	6															
中山 利美	永野 秀治	徳重 久雄	古賀 清美	神武 治城	清田 昭	折居 供徳	瓜生 和徳	宇土 健治	岩崎 良美	井上 哲男	井上 洋	天本 正昭	明永 正道	青木 進	小林 泰昌	定時制10回生	吉村 恵子	吉富 晶子	毛利 美恵子	福永 恵子	平井 恵子	久野 啓子	原田 知子	山口 君子	久野 啓子	平井 恵子	石川 智通	石松 幸男	宮本 正純	安河内 三枝子	森岡 五月	飯田 喜美子	磯田 博子	伊藤 淑子	井上 桂子	井上 喜代子	井上 信子	井上 光子	阿部 友美	有村 正夫	井久保 敏信	池添 泰男	石橋 政幸	伊藤 政幸	稲益 政晴	井上 康市	井上 幸雄	今林 保	上田 政章	上田 政章	鳥飼 康	花房 博	中村 博	平坂 芳雄	藤田 茂生	元木 俊郎	矢木 雅夫					
11	10	9	46	8	12	8	8	9	7	8	6	11	10	7	30	7	10	9	7	9	6	9	8	6	7	6	7	10	7	10	13	7	9	6	7	9	6	7	9	6	7	9	6	7	9	6	7	9	6													

検索を簡単にするために卒業回生順に並べています。名前の下に数字で会費納入年度をあらわします。 例:名前の下が36ならば、令和36年度まで納入済み。

会費納入者

松田 美千子	17	世良 福子	17	天野 みつえ	7	石川 圭祐	12	谷本 武敏	8	原田 多枝子	10	富永 順子	10	川上 広志	7	荒牧 八千代	7	古賀 政子	8	平 京子	12	平野 貴美代	8
前田 まり子	6	篠田 順子	7	吉田 登志夫	13	阿部 隆雄	9	谷光 正幸	14	野田 織恵	11	田中正江	7	小田 亨文	9	山田 輝生	6	黒瀬 節子	7	林 幸子	7	西山 由美子	6
浦永 静子	9	塩屋 志津子	7	横田 光孝	7	阿地 一博	10	柴田 満	13	難波 ひとみ	8	鈴木 米	7	井上 敏喜	10	松田 泰孝	8	松隈 繁	6	高橋 時美	10	杉本 千津子	10
古谷 久美子	13	堀川 加代子	16	山口 英隆	9	原田 ナオミ	8	小峰 博幸	12	梶原 正房	6	白水 節子	9	和泉 龍蔵	8	荒川 文木	10	築地 恵一	11	高橋 誠二	15	古松 則子	14
東 陽子	10	堀井 美鈴	8	安武 修二	8	中島 勝江	9	折田 勇夫	8	永富 信代	7	熊丸 朱美	6	北村 恭子	7	菊竹 恭子	7	豊永 信代	11	徳永 恵里子	8	武田 潤子	13
林 美知子	10	河野 はる美	13	本司 豊作	15	高原 清美	15	重成 幸雄	13	豊永 信代	11	熊丸 朱美	6	北村 恭子	7	菊竹 恭子	7	豊永 信代	11	徳永 恵里子	8	武田 潤子	13
瀧尾 久仁子	14	織田 春代	10	藤本 浩吉	8	岡澤 良一	7	川上 博	6	宗 千津子	15	山田 陽子	32	柳瀬 多美子	12	毛利 眞紀子	6	水越 恵美子	9	松本 清子	11	木村 洋子	7
鍋岡 秀子	9	尾形 由美子	9	藤本 直幸	23	定時刻13回生	9	渡邊 たまえ	8	依田 芳子	10	吉村 まり子	9	山口 淳子	7	柴田 重徳	11	佐藤 尚義	9	飯下 一昭	16	奥山 俊英	21
中野 貴久子	16	大谷 えり子	9	中嶋 一	16	徳重 和美	8	谷岡 清文	7	田中 守	8	高田 穂積	15	杉山 幸夫	7	白根 清志	11	柴田 重徳	11	飯下 一昭	16	奥山 俊英	21
塚田 孝子	9	浦田 三枝子	8	今村 慶子	13	今崎 邦香	9	井上 敬子	7	泉 かほる	8	渡 幹夫	11	古田 能里夫	10	安武 直次郎	6	森 誠二	9	松原 正和	7	葛西 洋子	14
園田 淑江	6	今村 慶子	13	今崎 邦香	9	井上 敬子	7	泉 かほる	8	渡 幹夫	11	古田 能里夫	10	安武 直次郎	6	森 誠二	9	松原 正和	7	葛西 洋子	14	香月 節子	12
杉村 エミ子	7	今崎 邦香	9	井上 敬子	7	泉 かほる	8	渡 幹夫	11	古田 能里夫	10	安武 直次郎	6	森 誠二	9	松原 正和	7	葛西 洋子	14	香月 節子	12	金尾 洋子	11
佐藤 律子	7	泉 かほる	8	渡 幹夫	11	古田 能里夫	10	安武 直次郎	6	森 誠二	9	松原 正和	7	葛西 洋子	14	香月 節子	12	金尾 洋子	11	川崎 まゆみ	8		
川原 のぶ子	11	古田 能里夫	10	安武 直次郎	6	森 誠二	9	松原 正和	7	葛西 洋子	14	香月 節子	12	金尾 洋子	11	川崎 まゆみ	8	池田 利子	7	蒲池 和子	11		
池田 利子	8	蒲池 和子	11	川崎 まゆみ	8	池田 利子	8	蒲池 和子	11	川崎 まゆみ	8	池田 利子	8	蒲池 和子	11	川崎 まゆみ	8	池田 利子	8	蒲池 和子	11	金尾 洋子	11
金尾 洋子	11	川崎 まゆみ	8	池田 利子	8	蒲池 和子	11	川崎 まゆみ	8	池田 利子	8	蒲池 和子	11	川崎 まゆみ	8	池田 利子	8	蒲池 和子	11	川崎 まゆみ	8	池田 利子	8
香月 節子	12	金尾 洋子	11	川崎 まゆみ	8	池田 利子	8	蒲池 和子	11	川崎 まゆみ	8	池田 利子	8	蒲池 和子	11	川崎 まゆみ	8	池田 利子	8	蒲池 和子	11	金尾 洋子	11
葛西 洋子	14	香月 節子	12	金尾 洋子	11	川崎 まゆみ	8	池田 利子	8	蒲池 和子	11	川崎 まゆみ	8	池田 利子	8	蒲池 和子	11	川崎 まゆみ	8	池田 利子	8	蒲池 和子	11
小山田 教子	12	田中 哲	12	添田 敏夫	9	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
奥田 賀代子	21	田中 哲	12	添田 敏夫	9	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
大山 光子	9	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
大屋 佳代子	8	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
井元 秀子	10	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
伊村 陽子	7	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
井上 小夜子	7	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
石井 志津子	8	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
池邊 とし子	10	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
池田 和美	8	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
荒木 博子	10	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
穴井 和子	9	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
吉原 康展	9	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
秋田 リン子	7	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
吉住 英男	11	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
山下 久和	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
諸岡 幸隆	7	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
森岡 博孝	8	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
村山 清道	11	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
松永 英助	9	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
前崎 享一	8	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
福原 次善	8	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
波多江 隆幸	9	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
西島 勲	7	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
櫛木 英俊	11	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
松本 正子	7	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
谷口 美保子	8	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
坪井 喜代美	6	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
中村 康子	7	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
西 裕子	7	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
芳賀 恵子	12	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
波多江みち子	10	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
花田 峰子	7	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
浜島 英利子	8	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
福田 由紀子	9	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
藤野 明美	9	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
船迫 登志子	8	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
前門 和江	10	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
増田 明美	7	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
松本 幸子	7	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
真鍋 ひとみ	7	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
柳原 正子	10	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10
山本 美津江	8	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13	志波 芳則	10	嶋田 茂	13</						

令和7年3月末(前年同月末比)会費納入状況

(会報配布数と会費納入者数の割合)

回 生	前年同月末			令和7年3月末現在				回 生	前年同月末			令和7年3月末現在			
	会報(部)	当年度分 納入者数	物故者 延年数	会報(部)	当年度分 納入者数	物故者 延年数	当年度分 前年比		会報(部)	当年度分 納入者数	物故者 延年数	会報(部)	当年度分 納入者数	物故者 延年数	当年度分 前年比
								81	174	20		175	19	▲1	
~40	1	2	1	0	1		▲1	82	184	26		179	25	▲1	
41	4	5	4	4	4		▲1	83	203	26		200	21	▲5	
42	7	7		5	5	5	▲2	(84)	238	37		238	41	4	
43	8	4	2	6	3		▲1	(85)	302	31		291	32	1	
44-45	25	12	2	17	11	15	▲1	86	239	26		227	24	▲2	
46-47	28	6	1	18	6		0	87	178	16		172	13	▲3	
48	29	10		27	10	16	0	88	196	20		193	20	0	
49	24	12		22	11	4	▲1	(89)	203	13		199	14	1	
50	73	32		63	27	6	▲5	90	266	17		258	17	0	
~50	199	90	10	162	78	46	▲12	81~90	2,183	232	0	2,132	226	0	
51	95	45	3	75	38	5	▲7	(91)	210	11		209	12	1	
52	124	62	4	107	57	6	▲5	(92)	207	7		199	13	6	
(53)	125	36	5	107	37	17	1	93	180	10		171	10	0	
54	151	56	2	135	45	21	▲11	94	197	13		190	7	▲6	
55	169	61	2	157	53	5	▲8	95	196	7		188	4	▲3	
56	200	82	2	182	73	23	▲9	(96)	179	5		170	9	4	
57	217	69	8	195	61	16	▲8	97	169	5		163	0	▲5	
58	244	92	8	224	83	8	▲9	(98)	171	9		167	15	6	
59	255	119	21	237	107	16	▲12	(99)	167	4		169	8	4	
60	241	107	3	221	104	10	▲3	(100)	178	4		173	5	1	
51~60	1,821	729	58	1,640	658	127	▲71	91~100	1,854	75	0	1,799	83	0	
61	267	97	2	252	86	21	▲11	101	139	6		138	6	0	
62	244	87	21	243	78	4	▲9	102	133	2		130	2	0	
63	282	110	28	275	104	4	▲6	103	142	2		137	2	0	
64	299	100	4	291	96		▲4	104	140	0		132	0	0	
(65)	262	56		251	61	1	5	105	163	3		155	2	▲1	
66	304	85	3	296	85	1	0	106	148	5		141	3	▲2	
67	312	71		302	69		▲2	107	161	1		152	1	0	
68	320	70		316	70	4	0	(108)	192	5		184	7	2	
69	261	50	39	253	49		▲1	(109)	174	0		165	1	1	
70	310	117		311	78	1	▲39	110	198	5		183	3	▲2	
61~70	2,861	843	97	2,790	776	36	▲67	101~110	1,590	29	0	1,517	27	0	
71	205	41		192	38		▲3	(111)	200	4		185	6	2	
72	247	37		239	37		0	112	201	0		190	0	0	
(73)	285	42		284	43		1	(113)	225	3		215	5	2	
74	208	37		202	32		▲5	114	247	2		226	2	0	
(75)	239	49		248	51		2	(115)	248	0		227	1	1	
(76)	198	34		209	44		10	(116)	263	4		242	7	3	
(77)	301	52		301	56		4	117	273	6		249	4	▲2	
78	184	43		224	42		▲1	118	295	2		284	2	0	
(79)	299	44		294	49		5	119	301	6		292	5	▲1	
80	218	30		210	26		▲4	120	308	10		296	4	▲6	
71~80	2,384	409	0	2,403	418	0	9	111~120	2,561	37	0	2,406	36	0	
81~90	122	29	4	27	30		1	121	308	308	0	301	15	▲293	
91~99	286	28	1	35	25		▲3	122				311	313		
併中1-2	0	0		0	0			合計	16,169	2,809	170	15,523	2,685	209	
別・定	408	57	5	62	55	0	▲2	除物故者	2,809			2,685		▲124	

※○の回生前年同期比増加、ありがとうございます。

■ 物故者名(前号より6月30日連絡分まで)

～謹んでご冥福をお祈りいたします～

51 牛島	50 波多江	49 稲永	49 長井	49 戸川	48 西田	48 波多江	48 宮口	47 古田	44 高崎	44 福田	44 藤	42 仲田	41 長濱	39 安永
英男	良輔	篤	昭子	博	美代子	文子	頼子(山下)	重彦	春夫	吉雄	文次	保雄	一虎	正孝
R 6・11・15	R 6・8・5	R 6・10・22	R 6・4・23	R 6・3・18		R 6・12・27	R 7・1・22	R 7・2・15	R 7・2・20	R 4・12・31	R 6・3・3	R 6・9・16	R 6・9・16	R 5・5
54 今村	54 津田	54 小久保	54 藤井	54 和田	54 山下	54 梶原	53 山崎	52 西川	52 坪形	52 今村	52 谷	52 洲上	51 土橋	51 赤司
昇	美和子(斎藤)	勝昭	忠義	宗敏	励三	孝昭	輝喜	替子(小林)	清一郎	敏子(宗俊)	心聡	輝俊	国利	満子(森)
R 7・1・22	R 6・6・12		R 6・10・3	R 6・8・1	R 6・12・13	R 6・9・12	R 7・4・20	R 5・1・20	R 6・11・11	R 6・8・19	R 6・3・10	R 6	R 2・11・25	R 6・11・28
57 高尾	57 高宮	57 西原	57 高原	56 木村	56 坂本	56 小谷	56 安松	56 梅田	56 田中	56 村岡	55 宮崎	55 白水	54 松田	54 仲谷
憲弘	英昭	隆	繁	良憲	紀和	武司	敏治	武久	國昭	藤子(桜木)	五百子	英喜	茂實	桂亮
R 6・12・27	R 7・1・12	R 6・12・3	R 7・1・16	R 7・3・25	R 6・3・12	R 6・11・12		R 6	R 6・12・10	R 6・6・2		R 7・2	R 7・2・24	R 4・12・11
62 阿部	61 坂田	61 島名	61 井上	61 平山	61 金子	60 岩見	59 藤井	59 高原	59 三吉	59 小川	59 松原	59 香山	58 新庄	58 平野
利美	成邦	鞏	辰馬	一夫	浩文	静香	昭弘	功	正昭	敏	英喜	靖	貞弘	善之
R 5・10・9	R 7・4・29	R 7・4・1	R 7・3・27	R 7・2・18	R 7・2・3	R 6・10・1	R 7・2・14	R 6・12・21	R 7・2	R 6・8・17	R 6・12・9	R 6・4・9	R 7・1・10	R 6・4・26
70 松永	70 野上	70 種岡	68 安田	68 長	68 徳永	68 長崎	67 合野	66 津田	66 星野	64 前川	64 村瀬	64 緒方	63 横山	62 古賀
恵子(来島)	誠	美緒子	文男	勝盛	静樹	武	寿光	仁	洋子(緒方)	博行	正喜	瑠理子(浜田)	三枝子(千葉)	昱子(高瀬)
R 6・9・12	R 6・12・26	R 6・12・5	R 6・10	R 7・6・8	R 6・9・11	R 6・11・8	R 6・10	R 7・1・25	R 7・1・15	R 7・5・29	R 6	R 3	R 6・12	R 6・7・26
110 藤田	86 湯村	76 吉岡	73 占部	72 川瀬	72 花田	71 池田	71 飯田							
修平	昌子(出田)	久美代(岡崎)	伊佐夫	正大	紀美子(小野)	浩郎	明子(妹尾)							
R 6・11	R 5・8・11	R 7・2・9	R 7・1・6	R 7・3	R 6・11・5	R 5・1・24	R 6・11・28							



井上 辰馬 (61回生)

井上辰馬先輩を偲んで

令和七年三月二十五日永眠。
福岡サッカー部のOBであり、福岡県サッカー協会の理事長、専務理事、会長と三十年間に渡り福岡県サッカーの発展に貢献されてこられました。更に、平成二年に開催されたとびうめ福岡国体成年チームの監督として準優勝に導かれた指導者でもあります。又、幼児、小学生、中学生、高校生、社会人の各カテゴリーのサッカー選手達が練習や試合で汗を流す福岡フットボールセンターが、その中に時計塔や桜の樹木三十本を寄贈され環境整備等にも尽力をされました。
事業では鮮魚店から立ち上げられ、社長として、長浜にある鮮魚市場の市場会館一階に鮮魚料理専門店「魚がし」と回転寿司店「魚辰」を経営され、お刺身や海鮮丼等が美味で堪能できます。
辰馬先輩は男気が有り面倒見が良く、多くの方々から慕われてきました。正しく義理と人情に厚い方であり、熱意、努力、をそのままだに生きてこられた先輩に対し心よりご冥福をお祈り致します。
有難う御座居ました。

合掌
志波 芳則 (67回生)

令和7年 福商会「新春のつどい開催」

1月11日、ソラリア西鉄ホテル福岡に於いて、福商会新春のつどいが開催されました。福岡高校の藤校長先生にもご臨席賜り、福商会役員をはじめ京阪神支部長、新旧当番幹事や部活OB会、福翔奨学会役員等、日頃より福商会活動にお力添えをいただいている方々にお集まりいただき親睦・交流・情報交換の場として、大いに盛り上がりしました。

この日は、福岡市内8校OB野球大会で見事に優勝された野球部OB会へお祝いの記念品贈呈、また、パリオリンピックで金メダルを獲得された118回生の梶原大暉さんへ福商会より栄誉賞を贈呈するという事で、ご本人はスケジュールの都合で残念ながら参加が叶いませんでしたが、お父様が代わりにご出席下さり、大暉さんの近況報告を披露していただいた後、平田理事長より栄誉賞の目録が贈呈されました。

116回生田村友希さんの落語で笑い、最後は、大阪より学ラン持参でお越しいただいた高田芳昭京阪神支部長の音頭で校歌斉唱、続いて56回生讀井勝美先輩、宮崎陽先輩、63回生内海清先輩、64回生平田稔樹先輩による博多祝い唄と博多手二本で閉会となりました。



72回生同窓会



令和7年4月20日福商会館にて古稀写真会を開催し、県外遠方組・安武先生・森先生含めて49名の出席でした。

元々、写真会を派手にするつもりはなく福商会館にて記念写真だけ撮って解散する予定でしたが結局、天神頤和園とtoma to 畑との二か所に別れて二次会を行いました。

天神頤和園では72回生の物故者に1分間の黙祷をし冥福を祈り、その後近況や昔の思い出話で大いに盛り上がりしました。toma to 畑でも自己紹介後、校歌を歌って盛り上がりしました。

在学中に安武先生は、私達にお前達が50歳になったら俺も同じ50歳代だ！とおっしゃられておられました。いつのまにか50歳どころか今年70歳を迎える年になりました。まさに光陰矢の如しであり、あつという間に楽しい時間が過ぎ又の再会を誓い解散しました。

幹事72回 谷口 政幸

※当日参加の有志同様からの残金及び72回生の積立金残金を合わせ、福商会に御寄付頂き有難う御座いました。

121回生祝成人同窓会



2025年3月16日THE LIVELY FUKUOKAに総勢87人が集い福翔121回生学年同窓会を開催しました。懐かしい校歌を皆さんと共に歌う中で、福翔で過ごした日々が鮮やかに蘇りました。

二十歳となり再び交流できる場に感謝しつつ、これまでお世話になってきた先生方たちと懐かしい話で盛り上がりしました。福翔高校に入学した頃を思い出す心温まるひとときでした。次回もぜひ参加したいと思います。関係者の皆様、素敵な会をありがとうございました。

121回生同窓会代表 松崎 萌

奨学生近況報告 茶話会開催

令和7年、年明け早々の1月4日(土)過去に奨学金等受給された卒業生を対象とした「奨学生近況茶話会」を福岡会館2階会議室で開催しました。今回初めての試みで、まずは119回生～122回生の奨学金、目標大学合格祝い金を受給された57名を対象にご案内し、そのうち5名の方が出席されました。軽食を取りながら、それぞれ自己紹介や近況報告をして、回生も違い、大学も違い、別々の環境でも、やはり同じ学び舎で過ごした事で、共通の話題が生まれ、会話も弾んでいました。福岡会の縦の繋がりがまたひとつ出来ました。短い時間でしたが、次も開催してほしいとの要望で、早速2回目の日程まで決めて終わりました。これからも続けていきたい行事です。

*第2回目 8月8日(金)18時 福岡会館会議室



太宰府支部報告

「太宰府支部「観桜会」開催」

令和7年4月5日(土)当支部の「観桜会」を満開の桜の下、執り行いました。

12時より懇親会を太宰府天満宮本殿裏の松島茶店で16名の参加で開催。



大西支部長の挨拶で始まり、来賓の福岡会平田理事長の福岡会及び福岡高校の現状について説明を頂きました。その後54回生の大石義信先輩に乾杯のご発声をお願いし開始致しました。約2時間弱の和気あいあいの歓談後、校歌を斉唱し、荻野副支部長の博多手本、閉会の言葉で盛会のもと終了致しました。

記念写真を撮り、お土産の梅が枝餅を手に解散。帰る途中、奇遇にも官公歴史館前にて天満宮欄干で78回生の野村木乃実さんに遭遇。野村さんは当日仕事の為、観桜会は欠席でした。お聞きすると九州大学の留学生10数名を案内して龍門神社の桜を観ての帰りとの事。野村さんが欠席の為、懇親会だけの開催に終わり、恒例の太宰府天満宮境内及び周辺の見学等の企画が出来ず残念でした。今後も懇親会のほか、参加して良かった、楽しかったと言われる催しを企画していきたいと思っています。皆様の太宰府支部への入会をお待ちしています。

福岡会太宰府支部

事務局 山下久和(66回生)

東京支部総会

令和7年6月14日(土)銀座ライオン七丁目店で行いました。

今年も平田理事長ご夫婦のご参加を頂きました。毎年、東京支部を励まし、盛り立てて頂きまして、心から感謝申し上げます。明るい笑顔で会場の皆さんと話をされて、身近な理事長として、関東地区に暮らす我々に、福岡と福岡を身近に感じさせて頂いています。

今年は80回生以降の方々に活躍頂きました。

80回吉浦由美さんは東京に以前勤務されていて、東京支部合同同窓会の常連さんで、福岡に戻られても東京支部合同同窓会には出席頂いています。83回能勢君彦君は当番幹事で初参加一人でお手伝い頂きました、男気を感じました。91回満田かおるさん、毎回「かおる」の歌で盛り上げて頂いています。今年は司会進行もお願いし、大活躍でした。91回古川淳一君は同級生のかおるさんのサポートを頑張ってくれました。92回野方浩之君は今回初参加で最年少でしたが、野球部だったと言う事もあり、すっかり、先輩たちと盛り上がりつつありました。

皆さん大変お疲れ様でした。80回から92回生の5人の方々が、今後の東京支部を盛り立てて頂くことを期待しています。

今年度より支部長が交代となります。合屋勇造(63回)支部長お疲れ様でした。山内正信(70回)新支部長よろしくお願い致します。

東京支部 事務局 永翁利成(72回)



NISAで資産活用

4月13日(日)福岡会館で気楽な勉強会が行われました。

講師は89回生の木下麻子さんで参加者は35名でした。

資産運用に興味があるけれど、今噂のNISAの中身に触れる事がなかったところに、勉強会があるとこの場で参加させて頂きました。

真刻な30分はあっという間終わってしまったが、美味しい助六寿司のお弁当をいただき、大満足の一日でした。

市村さつき(79回生)

さくら会創立20周年記念イベント

～ふりかえる20年 感謝の20年～

と き／10/12(日) 11時～14時

ところ／福翔高校



『天神ビッグバン』の先駆け!!



中牟田 喜一郎 氏

本校30回生
岩田屋社長・会長
社団法人福商会 二代目理事長
1915(大正4)年～
2008(平成20)年
福岡市出身

天神の あけぼの

プロローグ

今まさに天神は時々刻々変わろうとしている。天神地区全体の建築物の老齢化と耐震化対策によってこれまでの商業ビルをまとめて高層階に、そして巨大化へと移行している。

福岡市は天神ビッグバンと謳って大都市のコア化を目指し古い天神の姿を見つげ出すのが困難なほど再開発が進行中である。しかもこの動きは現在、そして2030年代まで継続する大規模な未来進行形である。



中牟田 喜兵衛 氏

本校8回生
岩田屋百貨店創業者
初代社長・会長
社団法人福商会 初代理事長
1891(明治24)年～
1980(昭和55)年
佐賀市出身

福商の巨星

中年田喜一郎氏

第30回生

「私の好きな言葉」
限りなき前進を
淡きこと水の如し

そもそも天神とは何か、天神と福岡との関係は何か、といったことを考えてみた。思えば、岩田屋という老舗百貨店が天神交差点にあった。天神発展の発祥ともいえる百貨店である。

子供のころの岩田屋は上等の服を着せられ、ピカピカの靴を履かされて親に連れられて行く、言わば当時の一番華やかでにぎやかな特別の場所だった。近所のおばちゃんかすれ違いざまに「あんだ、どこ行きよ」とね？お母さんまでおめかしして、ひよとして岩田屋さんね？」と冷やかしの言葉を浴びせられた思い出は数知れず。それほど岩田屋は憧れと羨望の存在であり、新天町、西鉄街、因幡町の所謂天神商圈地区の中心であった。

そこに、昭和27年今や天神地区の中核に現福商会館の土地等を寄付され、福商同窓会の拠点にして天神と共に発展している。

21世紀も早や4分の1を過ぎつつある今、岩田屋の向かいに天神ワンビルが産声を上げた。地上19階、地下4階の巨大ビルである。あんなに大きかった岩田屋百貨店(現パルコ)が小粒のビルにしか見えない。これを見ても間違いなく天神は、拡大、膨張を続けている。

そこで、今回は天神の礎と福岡の発展の立役者である中牟田喜兵衛氏(8回生)その後継者の喜一郎氏(30回生)の輝かしい業績やお人柄などをもとに「天神のあけぼの」と題して昭和、平成、令和へとつながる岩田屋の果たした役割と新生天神の未来図を探ってみよう。



西中島橋上空より(昭和33年頃)



現在の天神、岩田屋付近。

中年田喜兵衛氏

第8回生

偉大なる先輩

天神発展の夜明け

— 創造 — 福商会館 —



岩田屋デパートが天神に開店(昭和11年)

天神発展の夜明け
中牟田氏は明治24年(1891)10月、佐賀市呉服町の丸木屋呉服店山下卯助の次男に生まれた。本名は山下袈裟吉。明治44年本校を卒業後大阪高麗橋の服地商有木商店で丁稚修業の後、大正3年に博多の岩田屋呉服店中牟田喜兵衛(初代)の養子になり、後に2代目喜兵衛を襲名した。その養子縁組をとりもつたのも太田校長だった。大正末から昭和初期にかけて福岡



福商会初代理事長

中牟田喜兵衛

第8回生



会長と社長(昭和48年)

市には、玉屋、松屋、九軌の三つの百貨店があり、彼も百貨店を目指していた。当時は野つ原に近い九州電道天神駅(現西鉄福岡駅)に目をつけて、昭和11年に九州で初めてのターミナルビルとしての岩田屋百貨店を創業した。これが今日の九州一の繁華街天神の発展の夜明けとなった。11年取締役社長、22年4月に社長を長男喜一郎氏(30回生)に譲り、取締役会長に就任。

母校愛

先見の明と決断力に富む経営人であると同時に、誠実な人柄と母校への愛着でも知られている。本校の同窓生の集まり「社団法人福商会」が昭和27年に結成されて以来、55年まで理事長



福岡商業在学中の中牟田喜兵衛氏(上段左端)

を務め、福商創立50周年・卒業生5000人記念事業として、会館建設用地に都心の「等地(中央区大名)」を提供。全国の高校としては、初の同窓会館の立ち上げに尽力、また創立80周年記念事業の福商会館改築にあたりてもその母校愛を発揮、母校並びに同窓会の発展に貢献した。

国際ロータリークラブ370区ガバナ(昭和8年中牟田氏を中心となり日本で8番目のロータリークラブを福岡で結成)、日本百貨店協会理事、九州・福岡百貨店協会会長、福岡大学理事長、福岡県児童福祉協会会長、福岡商工会議所副会頭を歴任。

36年藍綬褒章、40年勲四等瑞宝章受章。

世代を超えて同窓会の中心『福商会館』



旧福商会館(昭和27年)

会館建設のため、寄付を求められた喜兵衛は「それよりも、土地を出そう」と約100坪の私有地を寄付した。現在福商会館が建っている土地である、現在の地価(路線価)は坪当たり800万円はするだろうと言われる等地だ。

(中牟田喜兵衛伝より抜粋)

初代 福商会館



破顔一笑の中牟田会長

ようこそ福商会館へ — 新たなる飛躍を目指して —



高架になる前の西鉄福岡駅と岩田屋(昭和35年頃)

岩田屋を継承して

昭和8年3月福岡商業学校を卒業、山口高商(現山口大学)に進み、その後神戸商業大学(現神戸大学)を15年に卒業し岩井産業(株)(現双日)入社。20年復員後岩田屋に入り、22年社長に就任、岩田屋グループを築いた。60年美弟栄蔵(本校35回生)に譲り会長に就任。天神都心界の会長を長く務めた。この間、日本ボーイスカウト福岡県連盟会長、国際ロータリークラブ



福商会三代目理事長

中牟田喜一郎

第30回生



270区ガバナー、福岡県高校定時制通信制教育振興会長、タイの在福岡名誉領事、九州・タイ友好協会会長、福岡商工会議所副会頭、九州百貨店協会会長、日本百貨店協会常任理事など多数の役職を務めた。



山口高商時代(中央)



テニスの練習に明け暮れた日々

福商会をバトンタッチして

福商会初代理事長中牟田喜兵衛氏より昭和55年バトンタッチ。第二代福商会理事長に就任、平成15年まで23年間の長きにわたり、福商会の発展に多大の貢献をした。

福商会とのかかわりは「親子二代にわたる理事長就任」であり、他に例を見ないことで、これは、同窓生相互の和気あいあいとした親愛の情が横溢しているからで、これこそ福商会の本領ではないかと述べている。

卓抜した識見、視野と温情あふれるばかりの人格と生きざまや同窓の和と友情を念頭においた母校愛は高潔な奉仕の精神によるものである。



現在の 福商会館

福岡高校歴史資料室

飛松 正義(元教諭)
顧問 永島 光雄(55回生)

エピローグ

中牟田喜兵衛氏の岩田屋百貨店開業から今年がちょうど90年目。時代の変わり目が来たと云えば確かにそうだが、それは天神地区に外資系企業やホテルが次々に進出し林立して国際都市福岡の名前が世界中に知られることを意味する。そうならば近い将来、今の2倍や3倍の海外からの訪問客が見込まれる。町としての規模やエネルギーは拡大するが、これまでの天神、福岡の良さが霞そうな未来だ。果たしてそれは市民が望むことなのか。どんな時代でも市民は地元の「豊かさ」と「安らぎ」に満ちた町づくりを望む。

中牟田喜兵衛、喜一郎の両氏が目指した事業と町づくりは常に原点だった「誠実」と「奉仕」をモットーとした姿は商店会の信頼を築き、岩田屋百貨店が福岡市民に愛されて昭和、平成、令和の現在まで至ったのはそれがあつたからだ。つまり、「天神のあけぼの」があつたればこそ現在の天神ビックバンがあるわけで、これからその未来がどう変貌するかをしっかりと見届けることがわたしたちには求められるはずだ。

未来の天神に夢が膨らみ心が弾む。



新館落成後の岩田屋全景(昭和11年10月)

※背景は今も続く岩田屋のデザインです。

第75回 一般社団法人福商会 全国合同同窓大会 開催について

歴史をつなぐ福商(翔)生



2024
商 (99回生)

ラストイヤー

2025
商 (100回生)

2026
翔 (101回生)

日 時／令和7年9月13日[土] 《式典》15時～ 《懇親会》16時30分～(同一会場)
(受付時間／14:00～14:45)

開 場／ホテルニューオータニ博多 住所／福岡市中央区渡辺通1-1-2 電話／092(714)1111
会 費／10,000円 *101回生～122回生 5,000円

〔各学年理事へお申し込み下さい。福商会事務局でもお受け致します。〕

《当番幹事》100回生 実行委員長 島田祐樹

〈問い合わせ連絡先〉 ・福商会 事務局 ☎ 092-711-9890 ・福商会携帯 080-7385-2016

《ふくしょう南部支部発足会》



6月29日(日)に『ふくしょう南部支部発足会』を開催いたしました。当日は、福翔高校から山田校長、福商会から南原理事長(71回)を来賓に迎え、東京より司会応援に満田かおる(91回)さん、約60名の幅広い年齢層の皆さまにご参加いただき、厚く御礼申し上げます。

この支部はどの世代も気軽に参加して楽しめる場を企画し『応援活動』を通じて福商会を次世代に繋げて更なる発展の一助になることを目的として活動して参りますので、皆さまのお力添えをお願い致します。

ご寄付
ありがとう
ございました

50回生の会員皆様より
会費還付金残高
¥246,626を福商会へ
ご寄付頂きました



感謝

編集子

※「天神のあけぼの 中牟田理事長親子伝」
特集を組ませてもらいました。

あの頃の、天神での思い出や岩田屋デパートの懐かしい記憶など感想をお待ちしております。
※No186号から始まった表紙写真は今役の部活紹介、今回193号で17部活を紹介しました、令和9年夏号迄続きます。



発行所／一般社団法人 福商会 福岡市中央区大名 1-12-57

TEL : 092 (711) 9890 FAX : 092 (711) 9266

Eメール : info@fukushokai.or.jp https://www.fukushokai.or.jp/



福商会のHPは
こちらです